

CSR 報告書 2019



社会医療法人 河北医療財団

Kawakita Medical Foundation



あたたかく やさしく 人にも 地球にも

Aiming for trust and safety

History

Top Message

Report 2019

Caring for the environment

Statistics

Outline

Kawakita Health Support Network

● 河北総合病院



1928年病床数30床でスタートし、現在331床の総合病院として地域の診療所や介護施設等との連携を確立。救急拠点病院、地域医療支援病院として高度な急性期医療を提供。臨床研修病院として人材教育にも力を注ぐ。

● 河北総合病院 分院

内科・心療科・呼吸器系・腎臓・膠原病系・血液内科の外来診療や専門病棟を有する。



● 河北サテライトクリニック

眼科の外来診療を通じて、地域の方々へ安心かつシームレスな医療を提供。



● 河北健診クリニック



健診・人間ドックの専門機関。スムーズで快適な健診と充実したアフターフォロー。女性に優しいクリニック。

● 事業所内保育事業

かわきたおひさま保育所
開所：2018年4月

● 介護老人保健施設 シーダ・ウォーク



個人の尊重と在宅生活復帰への支援を優先に考え、家庭的な雰囲気の中でケアを提供。

- あい介護老人保健施設
- あいグループホーム天の川
- あいグループホームどんぐり
- あい看護小規模多機能施設ほたる
- あい小規模多機能施設かりん
- あい小規模多機能施設おきな(サテライト)
- あい小規模多機能施設こもれび
- あいフィットネスサロンさくら

● 提携施設 医療法人社団 三成会 河北前田病院



● 河北リハビリテーション病院

回復期リハビリテーションの専門病院として、地域の医療機関や医師会などと連携し、退院後も視野に入れた優しいサポートを提供。



■ 天本病院

1980年、多摩市貝取に設立。高齢者医療・ケアに取り組み、地域の在宅療養を支援。



● 河北透析クリニック

透析専門施設「河北葦クリニック」から2018年3月、「河北透析クリニック」として新規開設。



● 河北ファミリークリニック南阿佐谷

2019年3月新規開業。診療科にとらわれず、身近な存在としての医師、家庭医（プライマリ・ケア医）として家庭医療を提供。



● 河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷

在宅での医療サービスを通して地域の皆さんを支援し、「ともに創り上げる医療・ケア」を実現。



● 杉並区委託事業 地域包括支援センター(ケア24阿佐谷・ケア24松ノ木)

- 多摩市委託事業
多摩市中部地域包括支援センター
多摩市中部高齢者見守り相談窓口
桜ヶ丘いきいき元気センター
- あいクリニック
- あいクリニック中沢
- あいクリニック平尾
- あい訪問看護ステーション
- あい訪問看護ステーション中沢(サテライト)
- あい訪問看護ステーションせいせき(サテライト)
- あい訪問看護ステーション平尾
- ケアプランセンターあいクリニック
- ケアプランセンターあいクリニック平尾

● 杉並エリア ■ 多摩・稲城エリア

救急
急性期

回復期

社会医療法人
河北医療財団
Kawakita Medical Foundation

理念

社会文化を背景とし
地球環境と調和した
よりよい医療への挑戦

健康管理

維持期

介護

河北医療財団の「CSR」とは

CSR (Corporate Social Responsibility) とは、倫理的観点から事業活動を通じて、人権やコンプライアンスの遵守、環境問題への配慮、地域社会との共存・貢献といった企業が果たすべき社会的責任を指します。

河北医療財団は、財団理念である「社会文化を背景とし 地球環境と調和した よりよい医療への挑戦」に基づき、医療という本業により、地域社会の健康向上に貢献します。

理念と目的

理 念	社会文化を背景とし 地球環境と調和した よりよい医療への挑戦 恕(おもいやり)・信頼
目 的	質の高い恕(おもいやり)のある医療を行うとともに地域の健康向上に寄与する 最終確定診断ができる病院 第一級の臨床研修教育
標 語	あたたかく やさしく 人にも 地球にも 安心と納得が創る信頼 受容 傾聴 共感 学び(心で感じ) 考え 行う もったいない、我慢する、面倒くさがらない 小学5年生 医療は冰山・病院ってかっこいい 診療・教育・経営は体系的である 情緒的で色っぽい医療 実態と表現
方 針	1. ●‘地域の人の期待’ に応える医療の確立(権利と責任) ●疾病治療と健康生活支援 2. 教育(医学水準の向上) 3. 職員の働き甲斐の向上をはかる(ライフサイエンス) 4. 健全経営 5. 地球環境保全



CSR REPORT 2019



河北医療財団は、2012年よりANNUAL REPORTを発行してまいりました。当財団の取り組みや姿勢をより詳細にお伝えすべく、2017年度よりCSR(Corporate Social Responsibility)報告書として、リニューアルいたしました。河北医療財団が考えるCSRとは、医療という本業により、地域社会の健康向上に貢献していくことです。

医療・福祉・介護を担い、お一人おひとりの尊厳を大切に、生活に寄り添うことは当然の使命と考えております。100周年に向かって「恕(おもいやり)」の様々な活動や取り組みをご報告いたします。

■ 報告期間
2019年度(2019年4月～2020年3月)
の活動や統計データを記載しております。

■ バックナンバー
「CSR報告書」ならびに
「ANNUAL REPORT」は、当財団の
WEBサイト上で公開しております。
▷「河北医療財団について」
<https://kawakita.or.jp/>

■ 発行
社会医療法人 河北医療財団

■ 発行日/2020年6月30日

■ お問い合わせ
社会医療法人 河北医療財団 広報課

〒166-8588
東京都杉並区阿佐谷北1-7-3
☎03-3339-5724
e-mail: press@kawakita.or.jp

CONTENTS

◆信頼と安全をめざして	P05
◆沿革	P06
◆TOP MESSAGE	P07
社会医療法人 河北医療財団 理事長 河北 博文	
◆Report 2019	P09
Topics	P10
地域の皆さまとともに	P12
地域医療連携	P14
職員の教育・研修	P15
◆環境へのおもいやり	P17
◆統計	
杉並事業部	P19
多摩事業部	P33
財務(収益)	P36
◆概要・施設認定	P37
◆届出事項等	P39
◆施設・事業所案内地図／連絡先一覧	P41
◆学会発表	P43
◆年間イベントスケジュール	P45

信頼と安全をめざして

患者さんの権利と責任 —— 私たちの病院の姿勢 ——

公正な医療をめざすための大切な行動指針とし、患者さんと医療従事者(医療者)がともに主体性に根ざした協働の関係がなければならないと考えております。患者さんは、医療に参加し、医療者と協力する責任があります。私たちの病院では、常設の倫理委員会において、引き続き、医療の基本姿勢に関して論議してまいります。患者さんの権利と責任は、よりよい医療をおこなう上で大変重要です。そのためにも、患者さんに、これらのことをご理解いただきますようお願い申し上げます。

私たち医療者は、以下のことを努力します

- ・医療者としての良心と使命に基づいて、患者さんと強い信頼関係を築くこと
- ・医師による説明と患者さんの納得に基づく医療を提供すること
- ・患者さんの人生が最期まで豊かであるように、その意思を尊重すること
- ・よりよい医療をおこなうように研鑽、研修に励むこと

個人情報保護方針

よりよい医療を提供するため、以下の取り扱い方針を宣言いたします。

- ・患者さん個人が自らの権利と責任において、最適な診療を得られるよう本人の意思を尊重する
- ・個人情報の「収集」「利用」「提供」において、公正な規定に従い適切な運用をおこなう
- ・財団の保有する個人情報への不正アクセスや、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏えいの予防措置を講じる
- ・個人情報に関する法令、内部規定の遵守に努める
- ・財団で策定する「個人情報保護マネジメントシステム」を随時見直し、継続的改善を図る
- ・個人情報保護措置の運用について定期的な内部監査を実施する

カルテ開示について

私たちは「医療における信頼の創造」をテーマに掲げて、従来の医療提供のあり方、患者さんとの関係のあり方を機会あるごとに見直してまいりました。

その一つに診療情報は患者さんご本人に提供することを目標に掲げております。

■カルテ開示の流れ



各詳細については、ホームページをご確認ください。

個人情報保護方針 https://kawakita.or.jp/kmf/content_effort/trust/

患者さんの権利と責任・カルテ開示について <https://kawakita.or.jp/suginami-area/kgb/outline/>

【お問い合わせ・ご相談】

河北医療財団 CS推進課 (03-3339-2121(代) 内線:202001)

沿革

1928-1948	河北真太郎が河北病院(内科、小児科／病床数30床)を開設、インターン教育研修開始
1950	医療法人財団 河北病院改組(職員数106名、病床数161床) 河北真太郎が理事長に就任
1952	河北恵文が第2代理事長に就任 河北真太郎逝去(1953)
1957	総合病院認可取得(職員数167名、病床数263床)、61年病床数275床
1965	特定医療法人 河北総合病院(職員数262名、病床数310床)
1971	70年383床(内結核病棟28床)、人工透析室運営開始、付属高等看護学院開設(22名)
1973	河北恵文逝去 南部鎮雄が第3代理事長に就任
1974	377床(内結核病棟28床)、75年結核病棟閉鎖のため病床数357床、76年352床
1978 (50周年)	医療法人財団 河北総合病院に改称
1980	人工透析を独立した診療所として開設、河北総合病院看護専門学校と改称
1981	往診をシステム化した在宅患者サービス(T.H.H.S)を開始
1982	広報誌「かわびたる」創刊
1983	南部鎮雄逝去 平福一郎が第4代理事長に就任、医事業務をコンピュータ化
1986	杉並地域医療システムズ(SRHS)スタート
1988	河北博文が第5代理事長に就任、臨床研修病院の指定を受ける
1990	河北健診クリニック開設
1992	河北葦クリニック(透析)開設
1994	河北杉並訪問看護ステーション開設、在宅介護支援センター「ケア24阿佐谷」開所
1998	環境マネジメントシステムISO14001認証→KES(環境マネジメントシステム・スタンダード)step2へ継続(財)医療機能評価機構認定取得(河北総合病院)
2000	長野県夢科に職員研修施設「N.K.Farm」開設
2001	河北リハビリテーション病院開設
2003	プライバシーマーク認証取得(2015年5月更新終了)
2004	河北総合病院分院開設、河北サテライトクリニック開設、介護老人保健施設シーダ・ウォーク開設
2005	医療法人初の社債発行、救急医療センター(ER)稼働
2006	地域医療支援病院承認(河北総合病院)、(財)医療機能評価機構リハビリ付加機能認定(河北リハビリテーション病院)、東京・杉並家庭医療学センター開設
2007	日本がん治療認定機構認定研修施設認定、東京都看護職員地域就業支援病院指定
2008	心臓・血管センター、脳卒中センター開設(河北総合病院)
2009	東京都脳卒中急性期医療機関認定、こども医療センター開設(河北総合病院)
2010	日本救急医学会救急科専門医指定施設認定(河北総合病院)、合同慰霊祭(於:神明宮)、リウマチ・関節センター開設、社会医療法人 河北医療財団に改組
2011	「心のケアセンター」始動、河北プラチナカード(産科)発行
2012	東京都大腸がん診療連携協力病院、リウマチ・関節センターからリウマチ・関節・膠原病センターに改称(河北総合病院)、日本政策投資銀行「DBJビジョナリーホスピタル」認定
2013	河北救急車稼働開始、マタニティー・レディース スクエア開設(河北総合病院)、The Rehabilitation Hospital or the Pacific(ホノルル)と提携(河北リハビリテーション病院)
2014	入退院支援センター開設(河北総合病院)、東京杉並家庭医療学センターから河北家庭医療学センターへ改称、まちづくり団体「阿佐ヶ谷駅北東地区を考える会」設立
2015	標榜科目31科へ変更(河北総合病院)、標榜科目19科へ変更(河北総合病院分院)
2016	環境MGMT委員会「環境づくり企業大賞2015」環境大臣賞受賞、河北バス 運行開始 医療法人財団 天翁会と統合合併
2017	標榜科目33科へ変更(河北総合病院)、看護師に係る特定行為研修開始(河北総合病院)、総務省「クラウド型EHR高度化事業」に参画
2018	標榜科目35科へ変更(河北総合病院)、河北透析クリニック開設
2019	河北ファミリークリニック南阿佐谷開設、標榜科目36科へ変更(河北総合病院)、標榜科目15科へ変更(河北総合病院分院)、ケアプランセンターあいクリニック平尾開設(多摩事業部)、あい小規模多機能施設こもれび開設(多摩事業部)
2009-2019	病院学会 ～地域の人と考える～ around杉並健康ライフ
2012-2016	東京マラソンチャリティランナー、2017新宿ハーフマラソンチャリティランナー 参加



第1代理事長 河北真太郎



1929年 河北病院外観



第2代理事長 河北恵文



1957年 河北病院外観



1962年 外来廊下



第3代理事長 南部鎮雄



第4代理事長 平福一郎



第5代理事長 河北博文

新病院建設に向けて あらたな挑戦

—withコロナで変わる
新しい日常へ—



社会医療法人 河北医療財団 理事長 かわきた ひろぶみ 河北 博文

2019年度を振り返り

2019年度の最大の目標は、何としても杉並事業部の年間収支を黒字化することから始まりました。特に、事業規模が最大である総合病院(分院・サテライトクリニックを含むセンター部門)の黒字化をどう進めるかが課題でした。そのためには、もちろん病院の入院稼働数各月の目標値達成、それに伴う入院単価を上げることでした。無理に作為的におこなうのではなく、杉並区在住の人口は57万人であり十分な医療需要があるにもかかわらず、特に、がん疾患に関しては患者の流れが区外に去ってしまうことが多く、さらには救命救急診療に於いても一定の割合が新宿区内の医療機関に流れています。これを区内にと留めれば良いのです。総合病院は救急医療中心に加えて、がん疾患を対象とする機能を充実させることが求められました。そのために、がん医療の充実の基盤整備をおこなうため、キャンサーボードの立ち上げ、がん疾患統計の充実、医師を中心とし、看護、薬剤、画像、検査等の体制強化を図りました。そして、患者紹介増加のため、地域連携を一層推進してきました。健診センターからの紹介も重要であり、内視鏡検査や乳腺の検査を増加し組織内連携も強化しました。これらを踏まえて、手術や処置を伴う入院を増加することにより入院単価を上げ、新入院患者数を増やし、在院日数を短縮することに努めました。これは、しっかりとした診断学に支えられることが大切であり、氷山の海の中に沈んでいる90%分の充実がそれに当たります。

賞与等、職員にも負担をお願いしましたが、その結果、2019年度の収支は何とか目標値に近いものが達成出来ました。

多摩事業部は、天本病院の機能を多摩の高齢化に合わせつつ修正を加え、地域機能を一層充実するように事業全体の再編成をおこなってきました。あいセーフティーネットは高齢者の生活そのものを支援出来る体制の確立をめざしています。

新病院建設

新病院建設に当たっては以下の8項目を「新病院建替えの基本理念」としました。

- ① 森の中の病院
- ② 三次救命救急
- ③ 地域がん治療の拠点
- ④ 健康生活支援
- ⑤ 心のケアセンター
- ⑥ 第一級の臨床研修教育
- ⑦ 災害時の拠点
- ⑧ 機能性と経済性を重視した病院

COVID-19感染症の対応が始まる

2020年2月中旬頃よりCOVID-19感染症が大きな社会的脅威となると言われ始めました。今日のCOVID-19の感染は、



当初、国内に於いても、海外に於いても、このような脅威になることは予想していませんでした。この国難という事態を乗り越えることは容易ではないこととは思いますが、我が国の医療関係者の結束と英知を結集すれば必ず克服できるものと信じています。

河北総合病院は杉並区と東京都と連絡を取り合いながらCOVID-19の感染者の入院を受け入れることにしました。この感染症以外の診療を大幅に制限せざるを得ません。救急医療体制を含め、命に関わる診療は継続しつつも、患者さん、職員、物流の導線が交わらないよう体制を整えてまいりました。軽症から中等症、重症、重篤の状態を他区の感染症指定病院等と連携を強化し、柔軟に運営出来るよう努力を続けてまいります。医療提供に関し、地域の方々のご理解とご協力を心から望んでおります。そして、これら全ての業務は職員の結束がなければ実現できないことです。この危機に際し、河北の職員の意識の高さと、参加の実行に対し感謝と尊敬の気持ちを表したいと思います。

皆さんにお願いしたいことがございます。日常生活において不要不急の人との接触、外出は出来るだけ避けるということです。特に、若い人の行動が重要となります。若い人は感染であっても症状の出ない不顕性感染が多いと言われていますが、その間にも周囲の人に感染を広げる恐れがあります。高齢者や基礎疾患を抱えているハイリスクの人たちは感染すれば重篤な肺炎を引き起こす可能性が高いと言われています。

密閉性が高く、人が密集し、騒いだり会話の多い場、の3要素が感染を増長すると言われています。前述したようにこのような場に加わることは今後1か月から3か月は避けてください。人にうつさない事、人からうつされない事が最も大事です。

私生活では、体調管理し、バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動を心がけ、出来るだけものに触らないこと、手洗いは十分におこなってください。一日に3回から4回体温を計り、発熱が持続する場合には職場を離れることも大切です。

そして、新型コロナウイルス感染症には3つの顔があることを強くご理解いただきたいと思います。この段落(パラグラフ)は主に、日本赤十字社のガイドラインによります。1つ目の顔は病気という感染症です。2つ目は心理的感染症です。不安と恐れが自分から人に伝わります。さらに社会的感染症が3つ目です。嫌悪、偏見、差別が社会に広く、早く、伝わってしまいます。特に、SNS等を通じて今日の社会はこの傾向が非常に強いと思います。病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながることです。これを防ぐには、上に書いたようなことを一人ひとりが実践することが不可欠です。

COVID-19の感染では人間の知恵が試されています。これを神が与えた時間と捉え、人間性を超えるような社会の時間の流れの中で自分のことを再度見つめ直す良い機会ととられることもあって良いのではないのでしょうか。皆さんの健康を心から祈っています。

Report 2019

河北医療財団は、杉並の地に設立し、2018年5月に90周年を迎えました。理念に「社会文化を背景とし地球環境と調和したより良い医療への挑戦」を掲げその時代時代の地域社会の要請に応えるべく活動してまいりました。また2016年末、多摩地域において医療から在宅介護までおこなう医療法人財団天翁会と統合し、救急・急性期から在宅医療・介護、予防健診機能まで、シームレスな支援ができる体制を整備してきました。当財団は、杉並区を中心とした区西部地域、南多摩地域の住民の方々が安心して暮らせるように医療の質、サービスの質を高めて地域社会に貢献すべく2019年度の基本方針としました。

重点施策

杉並事業部の収益力強化（黒字転換から次のステージへ）

診療体制拡充、地域医療連携見直し、人件費コントロールをはじめとした継続的なコスト削減等による黒字転換、更に次のステージは診療科構成変更や外来機能変更等の構造改革、職員の生産性向上策等を通じたコスト削減をおこない、収益力のステージアップをめざします。

価値観と問題点の共有

両事業部ごとの諸施設間の情報共有を図り、施設間連携強化による収益面や業務の質の面でのシナジーの発揮をめざします。さらに、杉並事業部と多摩事業部の抱える課題を共有し、本質を見極めながら、一体感を持って取り組んでいきます。

職員のモチベーションアップ

「働き方改革」を踏まえ職種間の業務シフトや、タスクシェアリング、IoT活用による効率化の推進、さらには安心して働くことができる人事諸制度の改善を通じての職員のモチベーションの向上をめざします。

杉並事業部

疾病治療センターのあるべき姿を実現する

河北総合病院、分院は、最終確定診断できる力をもつ病院として杉並地域で医療を展開してきました。また、2025年に向けた総合病院建替えの基本設計がはじまります。そのためにも、未来を見据えた診療科の精選と充実、および人員・設備投資計画を診療科部長と一緒に考えていきます。河北リハビリテーション病院は、135床回復期病床を最大限活用できる体制づくりと、アウトカム指標等に沿った質の高いリハビリ機能を提供してまいります。河北透析クリニックは、移転後2年目を迎え、透析施設として高齢患者に対するリハビリテーション充実や、より一層の患者さんへの利便性とサービス向上により、地域に選ばれる透析クリニックをめざします。

医師を中心とした現場職員の経営への参画と黒字化への転換

医師を中心とした現場職員の経営への参画により、経営状態の安定および黒字体質の組織に転換を図っていきます。そのために、収支計画に基づくアクションプランを、ひとつひとつ丁寧に実行するよう職員全体で取り組みます。河北総合病院は、地域医療支援病院として、地域の先生方とのより一層の連携強化を図るため、医師同士の顔の見える関係構築を継続します。河北健診クリニックは、昨年度より一連事案後の事業刷新に取り組み、受診者にメリットのある精度の高い健診システムを構築します。そして、杉並事業部全体での今年度経常利益の黒字転換をめざします。

地域包括ケアシステムの実現

杉並事業部の施設間の連携・連動を加速させ、一体的な運用をめざしていきます。サテライトクリニックは、センター近接施設活用および、地域との外来機能分化、さらに2025年総合病院建替え後を見据えた外来機能の再編をおこないます。河北ファミリークリニック南阿佐谷は、杉並区の地域住民や地域の先生方をはじめとした連携のハブ機能として、地域とともに健康生活を支援する都市型モデルを創造していきます。シーダ・ウォークは、幅広く介護人材を確保するとともに、完全個室と充実したリハビリ、高機能施設として構築します。他介護施設との差別化をすることにより、安定して利用者を確保し、在宅療養支援や終末期ケア等の在宅療養機能を充実させます。

労働者人口の減少や情報技術等の社会情勢を踏まえた医療提供体制の構築

業務の合理化や働き方（働き方）改革への対応策を加速し、職員一人ひとりが生産性を上げていく必要があります。そのためにも、IoTを活用し職員自ら変化を起こし、タスクシェアリングやタスクシフティングをすることにより、直接サービスへの人的資源投資が可能となり、さらに質向上に繋げていきます。

多摩事業部

自分らしい生活・人生を支えるためのあいセーフティネットの深化

生活を支える切れ目ない・質の高いサービスを提供することを常に念頭におき、あいセーフティネットのサービスを深めていきます。そのために以下を中心に具体的な行動を皆さんと一緒に考え、実行したいと考えます。

- 24時間365日体制のさらなる整備・認知症支援体制の強化
- 疾病予防・介護予防・フレイル対策への取り組み強化
- 元気高齢者の活躍の場として、高齢者雇用・ボランティア受け入れの促進

地域ニーズに沿ったサービス提供の推進

あいセーフティネットのサービス提供の空白地域を無くし、地域ニーズに沿った運営をめざして、地域別サービスの強化・再編をおこないます。（西永山新規事業、平尾地域、天本病院病棟再編等）

リハビリテーション・相談体制の再構築

事業規模拡大に合わせ、リハビリテーション・相談体制は大きく拡大されてきました。事業所間連携、地域活動、ゲートオープナー等で中心的な機能を担う相談部門およびリハビリテーションは改めて体系化を図り、新しいステップをめざしていきます。

自ら成長し働き続けられ、やりがいのある環境づくりの促進（伸びる芽が伸びる環境づくり）

自分らしく働き続けられる職場環境を提供するために、柔軟な勤務体系・雇用形態を整備し、子育て支援・短時間勤務・外国人労働者の受入れ等の検討および職種別キャリアパスを整備していきます。また、業務効率化のためのIT・AI・ロボットの活用を積極的に検討し、人手不足の緩和や生産性向上をめざしていきます。

地域に必要な事業継続に向けた安定経営とゆるぎない組織体制の整備

コンプライアンス強化のために、第三者評価受審の促進、倫理・虐待防止教育、個人情報管理体制の徹底を図ります。また、安定経営に向けた基盤整備として、これまでの予算実績進捗管理に加え、業務遂行に必要な人員の適正化と職員確保に向けた取り組みを推進していきます。

- 河北総合病院・分院、河北サテライトクリニック外来再編 (杉並事業部)
- 天本病院 特殊疾患病棟(一般)を廃止し、一般病棟と地域包括ケア病棟を増床 (多摩事業部)
- 第11回 around杉並健康ライフ2019開催 (杉並事業部)
- 第20回 市民公開講座開催 (多摩事業部)
- 分院3階 ハイケアユニット新設 (杉並事業部)
- ケアプランセンターあいクリニック平尾・あい小規模多機能施設こもれびの新規開設(多摩事業部)
- 河北健診クリニック 人間ドック健診施設機能評価で認定取得 (杉並事業部)
- 新型コロナウイルス感染症対応(杉並事業部)
- 怒の美しい看護を实践した優秀者へ「Nurse of the year」を表彰(看護統括部)

地域の皆さまとともに

地域の皆さまが住み慣れた場所で安心して生活ができるように、医療などを通じて皆さまの健康を守り、当財団スタッフと地域の皆さまが手と手を取り合って、よりよい地域社会を築いていくことをめざしております。



P.12

地域医療連携

急性期病院である河北総合病院は、地域のかかりつけ医(診療所・病院など)と連携し、よりよい地域医療を提供する「地域医療支援病院」として、2006年に東京都知事より承認を受けております。



P.14

職員の教育・研修

財団では、「教育」すること、「人材開発」することの真の目的を明確にする作業から始め、一つの教育理念に辿り着きました。組織としての「教育」は、「自立した自己として職員が成長することを支援する」ことであり、教育を通して一人ひとりの職員が「自分は素晴らしい仕事に従事している」という満足感、充足感を実感することが重要であると考えます。

知識、技術、態度はもとより職員一人ひとりが充実していることが、結果的に患者さんおよび地域の方々にとっての信頼・安心につながっていくとの信念に基づいております。



P.15

Topics

1 外来編成とHCUの新設 (杉並事業部)

河北総合病院は、地域医療支援病院としての機能をより一層推進するため、外来部門の再編成をおこないました。その結果、紹介率は73.4%で高水準を維持し、逆紹介率は75.3%となり前年比130%となりました。また、入院部門は、重症患者受入の病床機能を強化するため、河北総合病院 分院 3階病床の一部(8床)をハイケアユニット病床として新設しました。



HCU(河北総合病院 分院)

2 2か所 新規開設へ(多摩事業部)

2019年4月、居宅介護支援事業所「ケアプランセンターあいクリニック平尾」(稲城市平尾)と、2019年11月、当財団4ヶ所目となる小規模多機能型居宅介護「あい小規模多機能施設こもれび」(多摩市永山)を新規開設し、在宅生活を包括的に支援し、地域に根差した施設としての展開をしてまいります。



ケアプランセンター
あいクリニック平尾



あい小規模多機能施設こもれび

3 天本病院 病棟編成

2019年7月、天本病院は特殊疾患病棟(一般)を廃止し、一般病棟と地域包括ケア病棟を増床しました。これにより地域のニーズにフレキシブルに応え、病院経営の安定性を高める体制が整いました。今後も地域に求められる病院の機能について考え、進化してまいります。



天本病院

4 新型コロナウイルス感染症対応 (杉並事業部)

河北総合病院は、杉並区感染症診療協力医療機関として、2月上旬「帰国者・接触者外来」を開設し、院内の動線が隔離できるリハビリテーション室を「COVID外来」としてPCR検査など対応しておりました。4月から河北総合病院 分院をCOVID専用病棟とし入院対応をし、杉並区と共同で当院を含む基幹病院4か所において「発熱外来(陰圧テント)」が設置されました。



発熱外来(陰圧テント)

地域の皆さまとともに

地域の皆さまが住み慣れた場所で安心して生活ができるように、医療などを通じて皆さまの健康を守り、当財団職員と地域の皆さまが手と手を取り合って、よりよい地域社会を築いていくことをめざしております。

セミナー・講座

「河北健康教室」 (杉並事業部)

開催数:28回 延べ参加人数:1,142人

1985年より患者さんや地域の方向けにセミナーをはじめ、2011年からは「河北健康教室」として、年に20回ほど実施してまいりました。主に杉並区在住の方や患者さんが参加され、「病気・症状・治療など」について学ばれ、2019年度では、参加者アンケートよりご要望が多い疾患等を中心に開催いたしました。また、初の「茶話会」では医師との直接対話を楽しんでいただきました。



杉並第一小学校主催「命の授業」 (杉並事業部)

開催数:5回

杉並第一小学校より学年別の合同授業保護者参観の講師として、地域の病院である「河北総合病院」へ2015年より講師依頼をいただいております。様々な形の「命」を学ぶ授業として、「命の現場」で働く、医師、看護師、療法士を派遣しております。



「認知症はじめて教室」他 (多摩事業部)

開催数:10回 参加人数:585名

天本病院地域認知症支援センターのスタッフが、院内や地域の出張先にて認知症の基礎知識として、初期症状やケアのポイントなどを分かりやすくお伝えする「認知症はじめて教室」をはじめ、医療従事者が講師を務め、動脈硬化や胃に関する病気、在宅医療や在宅介護などをテーマにした「もっと元気になる講座」等を開催しております。



主催イベント

夏休み「キッズ 病院体験」開催 (杉並事業部)

2019年は、河北総合病院にて、技師系の職種にスポットを当て小学4～6年生の10人が参加してくれました。技師と言えば、最近ではドラマで「診療放射線技師」が有名になりました。当財団にも診療放射線技師をはじめ、いろいろな職種の医療技術者が働いています。そんな技師系の職業を、今回は少しずつ体験していただきました。



第11回 around杉並健康ライフ2019 ー地域の人と考えるー (杉並事業部)

第11回となるテーマは「災害に対応できる街づくり～災害の時、どうしたらいいの？病院はどうなっているの？～」。青木尚子学会長(河北透析クリニック院長)のもと、初の「お料理教室」や「防災ポスター募集」を実施。様々なセミナー・展示・体験ブースをご用意し、学生ボランティア、企業さま商店街の皆さまのご協力をいただき、来場者数は650名となりました。



第20回市民公開講座 (多摩事業部)

毎年秋に開催する市民公開講座では、外部の著名な講師陣をお迎えし、医療や健康に関わる幅広い情報を地域の皆さまにお届けしております。2019年は、「いつまでも安心して暮らすために～認知症はこわくない～」と題し、東京都健康長寿医療センターの田村嘉章氏と、慶應義塾大学大学院教授の堀田聡子氏にご講演いただき、約150名の方々にご来場いただきました。



あい介護老人保健施設の夏祭り (多摩事業部)

毎年、利用者さんやボランティアさんとともに創り上げる夏のイベント。館内には様々な装飾が施され、浴衣や仮装したスタッフがお祭り気分を盛り上げます。美味しい屋台や、ボランティアさんや職員による演奏、盆踊りなど、お子さんからご高齢の方まで200人以上の方に楽しんでいただきました。



河北リハビリテーション病院の 地域ふれあい交流会2019(杉並事業部)

「住み慣れたまちで 新しい時代を共に生きよう」をテーマに開催いたしました。入院患者さんと、地域の方との交流会を目的としたイベントです。体力測定、リハビリテーション体験、フライングディスク体験、職員によるソーラン節など、様々なアトラクションを通して楽しんでいただきました。



介護老人保健施設シーダ・ウォークの シーダ祭(杉並事業部)

15回目の開催となる2019年は、「集ま令輪～みんなで触れ合おうシーダ祭～」をテーマに、地域交流の機会として、近隣にお住まいの方々をはじめ、多くの方にご参加いただきました。初の試みとして、ボランティアの皆さまによる「おわら風の舞」を披露していただきました。



すぎなみフェスティバル2019

(杉並事業部)

桃井原っぱ公園で開催された杉並区主催『すぎなみフェスティバル2019』では、救急救命士による説明と河北救急車の展示をおこないました。救急車への来場者は1,136名(うち大人467、子ども669)と過去最高でした。お子さまは救急車に搭乗されている医療機器がどんなものか、大人は消防庁の救急車との違いなど、大人気の河北救急車でした。



すぎなみ美活クラブ

(杉並事業部)

杉並区保健所健康推進課主催の「すぎなみ美活クラブ」は、2019年も当財団にて4回受託しました。女性の「元気とキレイ」を応援することを目的として、当財団では、医師、管理栄養士が女性特有の病気「乳がん」、「骨粗鬆症」、「女性ホルモンの変化」などの予防のための食事バランスの講演もおこないました。



阿佐谷JAZZ STREETS 2019

(杉並事業部)

24回目を迎えた阿佐谷ジャズストリートは、「阿佐谷のまちをジャズで明るく楽しいまちに」を合言葉に1995年にはじまった杉並区阿佐谷のイベントで、地域の人々のボランティアによって運営されています。河北総合病院 西館地下講堂を会場のひとつとして演奏会が開催されます。毎回、満員御礼です。



第29回 大宮八幡花笠祭り

(杉並事業部)

大宮八幡宮で開催された「第29回 杉並花笠祭り」に、河北リハビリテーション病院が健康ブースを出展いたしました。毎年、地元の方を中心に約2万人以上が来られる大きなお祭りです。毎年出展しており、「血圧測定」「健康・介護相談」を実施しました。



第22回 永山フェスティバル

(多摩事業部)

多摩市の永山駅周辺の活性化と、地域住民・市民団体等の交流促進を目的に、市民や企業・行政が一体となっておこなうイベントです。多摩事業部も毎年出展しています。握力や筋肉量などの測定会や子ども向けの工作教室などに約370名の方がご参加くださいました。



落合夏祭盆踊り大会

(多摩事業部)

8月の2日間に渡り、多摩センターの駅前広場で開催される夏の一大イベント。多摩事業部でも毎年ブース出展しています。1,261名の参加があり、理学療法士などによる筋力測定や、ゲームコーナーなど家族連れに人気でした。



地域医療連携

急性期病院である河北総合病院は、地域のかかりつけ医（診療所・病院など）と連携し、よりよい地域医療を提供する「地域医療支援病院」として、2006年に東京都知事より承認を受けております。

杉並医療連携セミナー 開催数：11回 参加人数：394名

開催日	研修会名	参加者	開催日	研修会名	参加者
5月14日	第6回 杉並消化器病カンファランス	35	10月29日	第32回 杉並心臓病カンファランス	49
6月11日	第31回 杉並心臓病カンファランス	30	11月15日	第5回 杉並消化器病カンファランス	37
7月31日	第11回 城西地区 小児病診連携懇話会	32	11月21日	城西地区プライマリーケア研究会	21
8月27日	城西地区 心腎連携学術講演会	30	12月3日	第33回 杉並心臓病カンファランス	49
9月10日	第12回 医師・看護師・薬剤師のための在宅ケアセミナー	43	2月18日	第3回 杉並心臓病カンファランス アブレーション連携の会	38
10月3日	第9回 杉並産婦人科カンファランス	30			



病診連携会開催（河北総合病院）

□河北総合病院 病診連携・懇親会

開催日時：2019年5月31日(金)

開催場所：吉祥寺第一ホテル

2019年度の「病診連携・懇親会」は、杉並区、中野区、練馬区、武蔵野市などを中心に216名（院外152名・院内64名）もの方々にご参加いただき、盛況に会を執りおこなうことができました。

河北総合病院は、地域医療支援病院として、地域の先生方との連携が不可欠です。情報交換やコミュニケーションをしっかりとこない、先生方とともに地域医療の質を高め、患者さんの健康維持、予防、治療に貢献してまいります。



地域連携会開催(河北リハビリテーション病院)

開催日時：2019年9月11日(水)

開催場所：河北リハビリテーション病院

第7回目となる「地域連携会」は、地域の介護系事業所の職員や行政委託事業所職員など23名の方にお集まりいただき、グループに分かれ事業所紹介や当院副院長による認知症に関する講演など、地域連携の重要性を再確認いたしました。

今後も、引き続きリハビリテーション病院では地域連携の強化に努めてまいります。



教育ST事業公開多職種カンファランス（河北家庭医療学センター） 開催数：3回

河北家庭医療学センターでは、診療部門、外来看護部門、訪問看護部門、訪問リハビリテーション部門でテーマを出し合い、毎月多職種カンファランスを開催し、職種を超えて1つのテーマについて学習し合うことに取り組んでおります。河北家庭医療学センターの1部門である河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷は、東京都訪問看護教育ステーションの指定を受けており、多職種カンファランスで地域の訪問看護師や理学療法士などを迎えて学び合う場づくりをおこなっています。顔の見えるつながりを築き、他職種の役割や特徴を相互理解しながら多様な意見や考え方を学ぶ良い機会とな

っています。

2019年は、①その褥瘡、多職種でどうアセスメントしていますか ②軽く考えていませんか。たばこの害③認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドラインを読んでみようの3つのテーマで学習しました。褥瘡のアセスメントでは、医師や看護師、理学療法士などそれぞれの職種の視点を出し合ったことで、視点の違いから総合的にケアを考えることができました。ガイドラインを読み理解していく学習では、認知症患者の意思と尊厳の基本に戻って考える重要性を学びました。今後も、研鑽を積んでまいります。

職員の教育・研修

財団では、「教育」すること、「人財開発」することの真の目的を明確にする作業から始め、一つの教育理念に辿り着きました。組織としての「教育」は、「自立した自己として職員が成長することを支援する」ことであり、教育を通して一人ひとりの職員が「自分は素晴らしい仕事に従事している」という満足感、充足感を実感することが重要であると考えます。

知識、技術、態度はもとより職員一人ひとりが充実していることが、結果的に患者さんおよび地域の方々にとっての信頼・安心につながっていくとの信念に基づいております。

教育理念

自立した自己として職員が成長することを支援する

教育方針

社会的資源としての人材を育成する

1.組織理念の浸透

2.専門職としての質の向上 (知識・技能・態度)

3.自ら考え行動する個人の育成

特に教育には力を入れており、研修を通じて組織人としての成長は当然ですが、『世に優れた医療人を送り出す』ことも当財団の大切な役割と考えております。新入職員をはじめ、各階層ごとの研修を年間を通じておこなっており、専門職については、各職種ごとに医療現場にて教育ラダーを組み医療人として成長を担い、共通研修では組織人として、社会の一員としての成長を助ける内容としております。

一般研修Ⅰ～Ⅲでは組織理念の浸透などを病院に従事している様々な職種を交え実施しております。研修メニューには心のケア研修やコミュニケーションについてなど幅広くおこなっており、「主体的に考え行動する」人財育成に力点を置いたプログラムとしております。

また、財団内に31の委員会を設けており、医療機関としてのあるべき姿、医療の質向上に努めております。

2019年度 研修実績

杉並事業部

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
新入職員研修	1	121
一般研修Ⅰ	1	10
一般研修Ⅱ	2	40
一般研修Ⅲ	3	56
主任研修	2	36
管理職研修	2	21
選抜研修Ⅰ	20	41
選抜研修Ⅱ	10	16
接遇マナー研修	1	10
新入職員フォローアップ研修	4	79
感染症講演会	2	1,225
抗菌薬適正使用講習会	2	1,213
N95マスクフィッティングテスト研修	2	75
正しい検体の取り扱い方法	1	32
鼻腔スワブ採取法研修	3	115
PSM院内研究会	2	2,622
医療安全講習会(被ばく安全講習会+MRIにおける医療安全)	1	137
離床センサー特徴と選定のポイント	1	15
評価者研修	2	73
倫理委員会	6	16
診療の質向上委員会・クリニカルパス委員会	9	121
医療安全管理委員会	12	494
プライバシー・ポリシー委員会	5	90
感染管理委員会	12	328
感染管理実行委員会	12	406
環境マネジメントシステム委員会	11	102
労働安全衛生委員会	12	206
臨床研修委員会	12	212
廃棄物適正処理委員会	5	45
医療ガス安全管理委員会	2	49
保険審査委員会	10	222
適切なコーディングに関する委員会	4	40
薬事・医材委員会	11	325
カルテ等書式委員会	11	155
治験審査等委員会	8	63
輸血療法委員会	6	16
臨床検査システム委員会	6	17
フードサービス委員会	10	120
褥瘡対策委員会	9	229
情報システム委員会	5	80
NS委員会	10	212
健康生活支援室運営委員会	6	38
化学療法委員会	6	100

臨床研修医

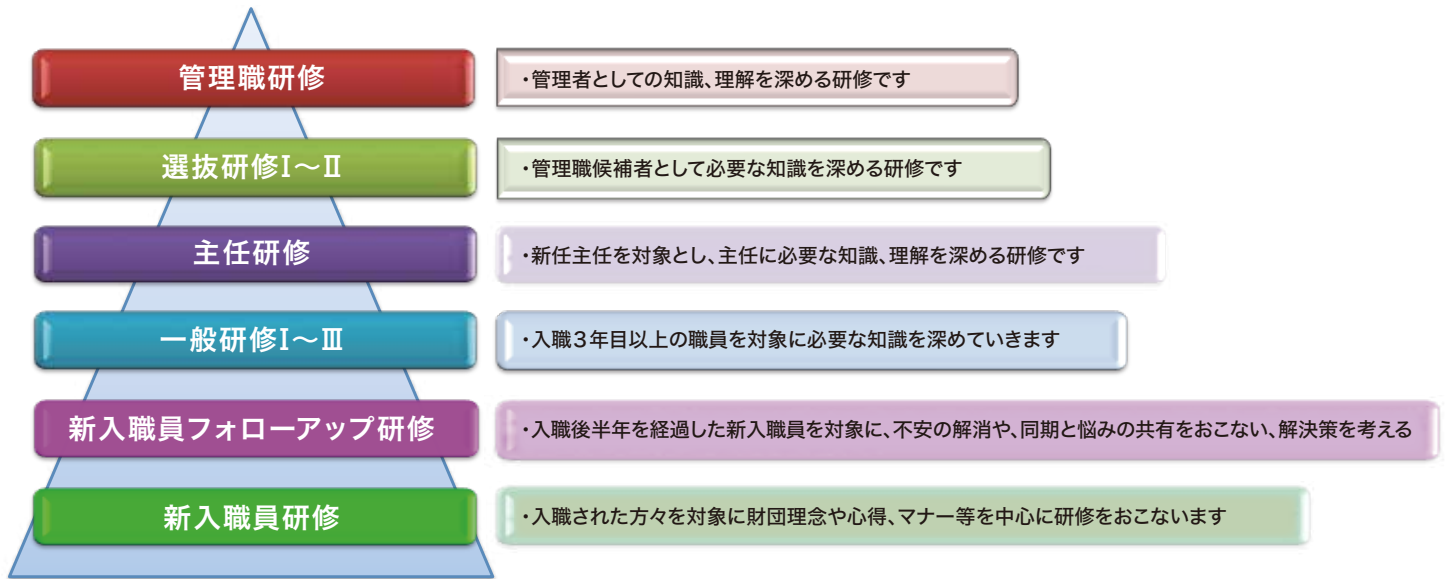
項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
初期研修医オリエンテーション(入職時)	1	11
後期研修医・専攻医オリエンテーション	1	10
初期研修医NKファーム合宿研修	1	15
採血実習	37	286
木曜日医師講義	48	528
外部講師による講義(症例教育)	6	75
腹部超音波研修	3	11
DPC講義	1	11
CVカテーテル研修	3	11
胸腔ドレーン挿入研修	3	11
気管挿管研修	3	11
感染症講義	3	43
心電図講義	2	13
動脈採血研修	2	11
一次救命処置講習会	1	11
二次救命処置講習会	1	11
内科救急・ICLS講習会	3	18

医療技術職

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
医薬品勉強会・臨時	14	103
新規採用医薬品勉強会	15	263
麻薬講習会	1	20
薬剤部勉強会	12	188
胃がん検診X線撮影従事者講習会	1	1
胃がん検診読影従事者講習会	1	1
医師事務作業補助者研修(医療支援部)	13	227
医療安全講習会(メラサキーム勉強会)	1	58
診療放射線技師実習施設指導者等養成講習会	1	1
診療放射線技師新人研修会	1	1
第45回 ニュータウンカンファレンス	1	1
第一種作業環境測定士講習会	1	1
日本心血管インターベンション治療学会	1	1
乳がん検診従事者講演会	1	1
コミュニケーション研修(医療技術部)	1	56
採血技術実技研修(臨床検査科)	1	37
心電図実技研修(臨床検査科)	1	39
鼻腔検体採取実技研修(臨床検査科)	1	31
臨床検査技術研修会(臨床検査科)	8	117
医療機器勉強会(定期・臨時)	72	688

財団共通研修

財団階層別研修



看護統括部

恕(おもいやり)の美しい看護の実践ができる専門職業人を育成するために、看護師一人ひとりのキャリア開発に対するニーズおよび看護部組織全体の成長ニーズに対応する教育・研修を企画・実施しております。

看護統括部

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
KNSクリニカルラダーⅠ チャレンジ研修	9	269
KNSクリニカルラダーⅡ チャレンジ研修	9	159
KNSクリニカルラダーⅢ チャレンジ研修	9	174
KNSクリニカルラダーⅣ チャレンジ研修	7	106
KNSクリニカルラダーⅤ チャレンジ研修	6	81
KNS新人看護職員研修 教育担当者研修	4	60
KNS新人看護職員研修 実地指導者研修	4	84
看護専門実践研修 認知症ケアコース	6	18
看護専門実践研修 感染管理ケアコース	7	14
看護統括部能力開発体系説明会	12	294
看護師長会研修 ACP (河北総合病院)	1	20
KNSクリニカルラダー認証制度説明会(看護師長) (河北総合病院)	1	20
看護補助者研修 (河北総合病院)	1	5
新入職オリエンテーション (河北リハビリテーション病院)	1	3

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
ケーススタディ発表会 (河北リハビリテーション病院)	1	35
重症度・医療・看護必要度研修 (河北リハビリテーション病院)	4	47
職員必須研修 (プライバシー、R4、法令遵守、感染症、接遇、認知症、事故防止)(シダ・ワーク)	10	155
緊急時一次対応(BLS))(シダ・ワーク)	2	8
緊急時対応(シュミレーション))(シダ・ワーク)	2	8
オムツ研修(シダ・ワーク)	2	8
職員フォローアップ研修(異動者))(シダ・ワーク)	4	12
入職者フォロー研修(中途採用者)(シダ・ワーク)	2	6
センター内勉強会 (河北家庭医療学センター)	19	171
公開多職種連携カンファレンス (河北家庭医療学センター)	3	71
東京都訪問看護教育ステーション事業(人材育成) (河北家庭医療学センター)	24	70

シダ・ワーク

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
必須研修(プライバシー、R4、法令遵守、感染症、接遇、認知症、事故防止)	10	233
緊急時一次対応(BLS)	2	14
緊急時対応(シュミレーション)	2	14
オムツ研修	4	15
入職者フォロー研修	4	15

河北家庭医療学センター

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
ポートフォリオ勉強会	20	100
家庭医療コアレクチャー	12	60
ガイドライン勉強会	6	30
ランチョンセミナー	8	200
多職種カンファレンス(診療部、セラピスト)	6	120

河北リハビリテーション病院

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
新人研修 (リハビリテーション部門)	1	23
合同研修会 (リハビリテーション部門)	1	145
新入職員研修(教育委員会)	1	27
医療機器安全研修(医療機器安全委員会)	2	176
医療安全・医薬品安全管理研修(PSM委員会)	2	305
プライバシーポリシー(個人情報保護)研修(PP委員会)	1	105
感染研修(感染委員会)	2	206
褥瘡管理研修(褥瘡委員会)	1	40
接遇研修(接遇委員会)	1	91

河北透析クリニック

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
透析クリニック:スタッフ教育チームによる研修	6	90

多摩事業部

項目	開催数 (回)	のべ参加数 (人)
新入職者研修/通年採用者研修	3	74
一般研修Ⅰ	1	6
一般研修Ⅱ	2	33
一般研修Ⅲ	3	34
あいセーフティネット連携研修	2	52
中堅研修	3	79
新任主任研修	2	8
管理職研修	4	53
幹部管理者研修	1	46
労務管理研修	2	78
採用面接官研修	1	10
コンプライアンス研修	2	81

環境へのおもいやり

河北医療財団は、1990年、経営方針の重要項目のひとつに「地球環境保全」を打ち出し、1997年に環境活動を始め、1998年、病院として初めてISO14001環境マネジメントシステム認証(2006年3月更新終了)を取得。2012年、医療業界では初めて「DBJ ビジョナリーホスピタル」の評価認定をいただきました。2015年、環境省主催の「環境 人づくり企業大賞2015」において、環境大臣賞(大企業の部)をいただくなど、当財団の取り組みに対し高評価をいただいております。2008年より、KES環境マネジメントシステムの認証を取得し継続的に環境活動を続けております。

Topics 2019

低消費電力プリンターの導入で消費電力・CO2排出を大幅削減！

従来から使用していたレーザープリンター200台を、外来診察室を中心に低消費電力のインクジェットプリンターに変更しています。約6割が変更済みです。最終的に変更が完了すると200台分の年間消費電力は、レーザー方式の17,680kwhからインクジェット方式2,080kwhとなり、変更前の88%の消費電力削減を達成できます。この削減量を、杉の木が1年間で吸収できる二酸化炭素(CO2)量に換算すると、116本分に相当します。当財団はこの取り組みを、国際モダンホスピタルショウ2019などの外部セミナーで発表しました。

環境マネジメントシステム

環境マネジメントシステム委員会で立案され、環境マネジメント・ディレクターの承認を受けた財団の環境改善計画書を基に、各部署の環境プロモーターは自部署の「環境プログラム(年間計画)」を設定し、一年を通じ、部署独自の環境活動をおこなっております。2019年度の環境プロモーターは、55部署から58名が務めました。

活動例：ごみ排出量の削減、コピー用紙の使用量削減、環境学習など



基本活動

当財団では、廃棄物、エネルギー、排水処理についてのデータを蓄積し、廃棄物・エネルギーデータは、環境マネジメントシステム委員会と環境プロモーターに毎月報告し、恒常的なごみ分別・減量、省エネに活かしております。

廃棄物の適正処理・減量

一次分別として、全16種類(紙、新聞、雑誌、カン、ビン、ペットボトル、生ごみ、廃プラ他、感染性廃棄物など)の分別をおこなっております。

外来ホールなどではごみの種別ごとにごみ箱を設置し、病院を利用する方にも分別にご協力いただいております。また、テープの巻き芯の回収・寄付による植樹活動や、感染症廃棄物用リサイクルペール缶の一部採用による途上国の子供たちへのワクチンの支援をおこなっております。

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019
総排出量 (t)	720.3	728.2	734.1	737.9	742.1	818.0
リサイクル率 (%)	82.3	77.0	81.5	76.2	69.4	68.2

廃棄物排出量増加の要因

入院患者数の増加・感染対策強化による感染性廃棄物の増加、紙オムツごみの増加が主な要因です。



電気・ガス関連

当財団では、1997年よりコージェネレーションシステム※を実稼働させ、発電電力と商用電力との電源の二重化により、安定的な電力供給をおこなうとともに、夏場などのピーク電力の抑制にも実績を上げております。

また、財団内施設の省エネ効果が高いと判定された場所について、LEDへの切り替えを進めました。人が頻繁に出入りしないところについては人感センサーや省エネ電球を利用するなど、用途・機能に応じた対応をおこなっております。レーザープリンターからインクジェットプリンターへの入れ替えも消費電力削減に大きな効果がありました。

※コージェネレーションシステムとは

利用可能な複数のエネルギーを同時に生産し、運転効率を高めることで省エネルギーに役立てるものです。

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019
電力使用量 (kWh)	7,259,242	7,334,493	7,127,661	7,378,287	7,522,845	7,088,318
ガス使用量 (m)	679,964	694,250	733,933	746,770	744,267	734,979
原油換算値	2,603	2,639	2,634	2,706	2,670	2,551

2016年度は、コージェネレーションシステム故障に伴い、3か月間給湯ボイラーを使用したため、ガスエネルギー使用量が増大しました。
2017年度は、施設増(杉樹ビル)による給湯増を主因としてガス使用量が増大しました。
2018年度は、河北透析クリニックの開設、猛暑による冷房空調使用増により、電気使用量が増大しました。

その他

●冷暖房設定温度(夏期:26～28度、冬期:18～22度)、クールビズ・ウォームビズの実施

※患者さんの療養環境を優先しているため、実際の室温は推奨温度と異なる場合もあります。

●パソコン関連

パソコンは省エネ効果の高い製品を導入しております。また設置後も吸排気スペースを確保したり輝度調整などの省電力対策に努めております。

●患者さんや来院者の方に優先的にエレベーターをご利用いただき、省エネのため、職員は原則、階段を使用しております。

●感染性廃棄物専用ペール(容器)を使用し、感染性廃棄物の運搬・中間処理における流出や針刺し事故の防止など処理事業者の安全性にも配慮しております。

環境教育

○当財団の事業と環境活動との関連性を理解するため、財団職員向けに年数回の環境見学を実施

2019年度:一般廃棄物処理施設(10月)、感染性廃棄物処理施設(11月)

当財団で廃出するプラスチックごみ、空ペットボトル、びん、缶、感染性廃棄物は、全て国内で100%リサイクル処理されていることを見学で確認しております。



環境監査

○環境内部監査(年1回)と、外部審査機関「特定非営利活動法人 KES環境機構策定の

環境マネジメント規格」による外部審査を受け、活動の見直しや改善を図っております。

DBJビジョナリーホスピタル

○株式会社日本政策投資銀行(DBJ)が開発した環境評価システムにより、「DBJビジョナリーホスピタル」の認定を受け、「環境配慮に優れた病院」として、受審医療機関の中で最高位ランクBの環境格付融資を受けております。(2017年度)

詳細はホームページをご覧ください。

https://kawakita.or.jp/kmf/content_effort/sympathy/

統計

杉並事業部

河北総合病院／分院／河北サテライトクリニック

入院診療実績

		単位：人		
		2017年度	2018年度	2019年度
内科	入院患者延数	78,801	81,211	80,093
	新入院患者数	5,497	5,451	5,443
	1日平均患者数	215.9	222.5	218.8
	前年比	99.6%	103.1%	98.6%
小児科	入院患者延数	5,065	4,944	6,079
	新入院患者数	1,321	1,459	1,666
	1日平均患者数	13.9	13.5	16.6
	前年比	98.6%	97.6%	123.0%
産婦人科	入院患者延数	5,617	4,790	4,231
	新入院患者数	884	837	698
	1日平均患者数	15.4	13.1	11.6
	前年比	96.7%	85.3%	88.3%
耳鼻咽喉科	入院患者延数	3,843	3,901	3,804
	新入院患者数	697	745	717
	1日平均患者数	10.5	10.7	10.4
	前年比	104.8%	101.5%	97.5%
外科	入院患者延数	13,314	12,728	12,960
	新入院患者数	1,306	1,154	1,111
	1日平均患者数	36.5	34.9	35.4
	前年比	104.7%	95.6%	101.8%
形成・美容外科	入院患者延数	231	387	289
	新入院患者数	—	70	84
	1日平均患者数	0.6	1.1	0.8
	前年比	—	167.5%	74.7%
乳腺外科	入院患者延数	—	—	385
	新入院患者数	—	—	42
	1日平均患者数	—	—	1.1
	前年比	—	—	—
脳神経外科	入院患者延数	3,935	1,809	3,452
	新入院患者数	195	105	124
	1日平均患者数	10.8	5.0	9.4
	前年比	104.1%	46.0%	190.8%
心臓血管外科	入院患者延数	429	328	863
	新入院患者数	53	29	41
	1日平均患者数	0.8	0.9	2.4
	前年比	35.7%	76.5%	263.1%
呼吸器外科	入院患者延数	0	0	0
	新入院患者数	0	0	0
	1日平均患者数	—	—	—
	前年比	—	—	—
皮膚科	入院患者延数	1,939	1,708	1,548
	新入院患者数	140	123	99
	1日平均患者数	5.3	4.7	4.2
	前年比	126.2%	88.1%	90.6%
泌尿器科	入院患者延数	2,530	2,519	2,545
	新入院患者数	427	398	389
	1日平均患者数	6.9	6.9	7.0
	前年比	128.0%	99.6%	101.0%
眼科	入院患者延数	652	685	681
	新入院患者数	710	650	664
	1日平均患者数	1.8	1.9	1.9
	前年比	95.9%	105.1%	99.4%
整形外科	入院患者延数	15,154	14,755	17,863
	新入院患者数	940	945	1,055
	1日平均患者数	41.5	40.4	48.8
	前年比	111.6%	97.4%	121.1%
合計	入院患者延数	131,510	129,765	134,793
	新入院患者数	12,170	11,966	12,133
	1日平均患者数	360.3	355.5	368.3
	前年比	101.8%	98.7%	103.9%
診療日数		365 日	365 日	366 日

平均在院日数の推移

単位：日				2019年度詳細	
	2017年度	2018年度	2019年度	本院	分院
4月	11.2	9.9	10.5	9.5	17.3
5月	11.5	10.5	11.5	10.7	16.9
6月	10.9	10.0	10.5	9.6	17.3
7月	11.4	10.3	10.2	9.3	17.2
8月	10.8	10.2	10.3	9.4	17.3
9月	11.2	10.6	10.9	10.4	14.7
10月	11.9	10.3	11.0	10.1	17.9
11月	12.1	10.4	10.0	9.2	16.2
12月	12.0	10.5	10.2	9.3	16.8
1月	14.5	12.0	11.7	10.7	18.9
2月	12.4	11.5	11.6	10.5	20.2
3月	11.6	10.8	10.7	9.7	17.9
合計	11.7	10.5	10.8	9.9	17.3

科別 平均在院日数

単位：日				2019年度詳細	
	2017年度	2018年度	2019年度	本院	分院
内科	14.4	14.2	14.0	12.8	17.4
小児科	4.4	3.5	3.8	3.8	—
産婦人科	6.7	5.9	6.1	6.1	—
耳鼻咽喉科	5.4	5.1	5.2	5.2	—
外科	12.4	10.6	11.2	11.2	—
形成・美容外科	13.4	5.4	4.0	4.0	—
脳神経外科	18.3	16.3	26.0	26.0	—
心臓血管外科	8.4	11.5	18.2	18.2	—
呼吸器外科	—	—	—	—	—
皮膚科	13.2	14.0	14.4	14.8	8.0
泌尿器科	7.4	6.2	6.3	6.3	—
眼科	0.7	1.1	1.1	1.1	—
整形外科	15.8	15.2	16.2	16.2	—
合 計	11.7	10.5	10.8	9.9	17.3

入退院経路

単位：人

退院経路 入院経路	通院不要	当院外来	診療所	他病院 外来	他病院 入院	他病院入院 (分院→河北総合病院)	死亡	自主退院	その他	合 計
当 院 外 来	378	4,765	407	190	657	30	105	31	52	6,615
診 療 所	200	2,208	774	66	323	19	67	10	70	3,737
他 病 院 外 来	23	386	34	106	82	4	9	4	10	658
他 病 院 入 院	5	62	16	20	170	9	34	0	23	339
他病院入院 (河北総合病院→分院)	0	123	32	9	54	29	39	0	37	323
院 内 出 生	0	85	1	1	5	0	0	0	1	93
そ の 他	5	80	42	3	149	9	74	1	492	855
合 計	611	7,709	1,306	395	1,440	100	328	46	685	12,620

年齢別患者数(入院)

単位：人

年齢区分	2017年度		年齢区分	2018年度		2019年度	
0～14歳	5,629	4.3%	0～14歳	5,269	4.1%	6,535	4.8%
15～64歳	26,322	20.0%	15～64歳	25,309	19.5%	25,533	18.9%
65～69歳	8,704	6.6%	65～69歳	7,684	5.9%	7,166	5.3%
70～74歳	11,300	8.6%	70～74歳	11,433	8.8%	12,198	9.0%
75歳以上	79,555	60.5%	75～79歳	16,030	12.4%	16,184	12.0%
	—	—	80～84歳	20,218	15.6%	19,423	14.4%
	—	—	85～89歳	23,028	17.7%	25,154	18.7%
	—	—	90歳以上	20,794	16.0%	22,600	16.8%
合 計	131,510			129,765		134,793	

病床利用率の推移

(※稼働病床数より算出)

病 棟	2017年度	2018年度	2019年度
本館1階ICU	73.9%	※ 61.5%	72.7%
C C U	84.1%	86.2%	85.3%
ICU・CCU計	79.0%	73.9%	79.0%
HCU	67.6%	69.6%	79.1%
本館2階	79.0%	78.0%	89.1%
本館3階	89.3%	88.5%	90.7%
本館4階	93.8%	92.6%	95.1%
本館5階	94.0%	91.8%	95.5%
東館2階	89.9%	94.1%	95.2%
東館3階	95.2%	94.6%	96.4%
東館4階	89.7%	89.7%	94.0%
新館2階	74.6%	61.1%	65.1%
新館4階	59.2%	57.1%	68.8%
一般病棟計	87.7%	86.7%	88.1%
本院計	86.9%	85.9%	89.7%
分院HCU	—	—	76.2%
分院2階	95.9%	94.7%	97.0%
分院3階	95.2%	93.1%	92.0%
分院計	95.6%	93.9%	93.8%

■ 分院HCU 2019年11月1月新規届け出

合 計	88.5%	87.4%	90.5%
-----	-------	-------	-------

■ 病床利用率(24時時点) = 入院延患者数 / (稼働病床数 × 診療日数)
※本館1階ICU：2018年4/5～4/20まで工事のため休止

外来診療実績

単位:人

		2017年度	2018年度	2019年度
内科	外来患者延数	159,404	※152,040	110,121
	新外来患者数	18,351	※18,744	15,289
	1日平均患者数	542.2	517.1	372.0
	前年比	99.4%	95.4%	72.4%
小児科	外来患者延数	31,116	30,561	25,191
	新外来患者数	10,962	10,275	5,871
	1日平均患者数	105.8	103.9	85.1
	前年比	96.8%	98.2%	82.4%
産婦人科	外来患者延数	20,979	19,423	17,369
	新外来患者数	2,031	1,850	1,462
	1日平均患者数	71.4	66.1	58.7
	前年比	92.9%	92.6%	89.4%
耳鼻咽喉科	外来患者延数	11,914	12,044	13,369
	新外来患者数	2,284	2,471	2,679
	1日平均患者数	40.5	41.0	45.2
	前年比	110.2%	101.1%	111.0%
外科	外来患者延数	14,980	15,607	11,187
	新外来患者数	1,633	2,051	2,031
	1日平均患者数	51.0	53.1	37.8
	前年比	94.2%	104.2%	71.7%
形成・美容外科	外来患者延数	1,872	2,411	2,300
	新外来患者数	183	235	270
	1日平均患者数	6.4	8.2	7.8
	前年比	—	128.8%	95.4%
乳腺外科	外来患者延数	—	—	3,774
	新外来患者数	—	—	—
	1日平均患者数	—	—	12.8
	前年比	—	—	—
脳神経外科	外来患者延数	3,712	3,727	3,090
	新外来患者数	356	524	377
	1日平均患者数	12.6	12.7	10.4
	前年比	89.8%	100.4%	82.9%
心臓血管外科	外来患者延数	1,919	1,728	1,653
	新外来患者数	83	49	37
	1日平均患者数	6.5	5.9	5.6
	前年比	103.5%	90.0%	95.7%
呼吸器外科	外来患者延数	182	373	443
	新外来患者数	13	12	14
	1日平均患者数	0.6	1.3	1.5
	前年比	491.9%	204.9%	118.8%
皮膚科	外来患者延数	23,206	23,475	20,601
	新外来患者数	2,806	3,143	3,139
	1日平均患者数	78.9	79.8	69.6
	前年比	100.0%	101.2%	87.8%
泌尿器科	外来患者延数	14,790	13,144	12,947
	新外来患者数	938	909	872
	1日平均患者数	50.3	44.7	43.7
	前年比	100.4%	88.9%	98.5%
眼科	外来患者延数	13,257	11,386	11,858
	新外来患者数	1,457	1,481	1,562
	1日平均患者数	45.1	38.7	40.1
	前年比	97.5%	85.9%	104.1%
整形外科	外来患者延数	38,349	34,947	31,093
	新外来患者数	4,986	4,752	2,814
	1日平均患者数	130.4	118.9	105.0
	前年比	95.2%	91.1%	89.0%
神経科	外来患者延数	9,849	9,766	9,771
	新外来患者数	158	148	167
	1日平均患者数	33.5	33.2	33.0
	前年比	96.7%	99.2%	100.1%
合 計	外来患者延数	345,529	330,632	274,767
	新外来患者数	46,241	46,644	36,584
	1日平均患者数	1,175.3	1,124.6	928.3
	前年比	98.7%	95.7%	83.1%
診療日数		294日	294日	296日

※内科の内、一部は2019年3月4日から河北ファミリークリニック南阿佐谷へ移転
※救急外来患者含む

年齢別患者数(外来)

単位:人

年齢区分	2017年度		年齢区分	2018年度		2019年度	
0～14歳	37,302	10.8%	0～14歳	36,116	10.9%	28,895	10.5%
15～64歳	136,800	39.6%	15～64歳	131,591	39.8%	111,753	40.7%
65～69歳	31,509	9.1%	65～69歳	27,315	8.3%	20,887	7.6%
70～74歳	33,338	9.6%	70～74歳	33,035	10.0%	27,338	9.9%
75歳以上	106,580	30.8%	75～79歳	35,440	10.7%	30,017	10.9%
	—	—	80～84歳	32,746	9.9%	26,788	9.7%
	—	—	85～89歳	22,950	6.9%	20,338	7.4%
	—	—	90歳以上	11,439	3.5%	8,751	3.2%
合 計	345,529			330,632		274,767	

紹介率・逆紹介率(本院のみ)

	2017年度	2018年度	2019年度
紹介率(%)	78.1%	74.9%	73.4%
紹介患者数(人)	10,278	10,372	10,104
逆紹介率(%)	47.4%	57.7%	75.3%
逆紹介患者数(人)	6,245	7,984	10,377
初診患者数(人)	13,165	13,844	13,774

■ 紹介率 = 紹介患者数 / 初診患者数(救急搬送患者を除く)
■ 逆紹介率 = 逆紹介患者数 / 初診患者数
(地域医療支援病院算定式に則る)

救急患者数

単位:人

		2017年度		2018年度		2019年度	
		外来	内入院	外来	内入院	外来	内入院
内科	延患者数 入院率	9,743	2,891 29.7%	9,688	3,117 32.2%	9,296	3,165 34.0%
小児科	延患者数 入院率	5,533	483 8.7%	5,482	521 9.5%	4,857	586 12.1%
産婦人科	延患者数 入院率	606	319 52.6%	549	313 57.0%	439	218 49.7%
耳鼻咽喉科	延患者数 入院率	220	57 25.9%	218	62 28.4%	269	64 23.8%
外科	延患者数 入院率	1,621	360 22.2%	1,741	383 22.0%	1,717	365 21.3%
脳神経外科	延患者数 入院率	1,285	105 8.2%	1,183	56 4.7%	1,628	108 6.6%
心臓血管外科	延患者数 入院率	3	1 33.3%	2	2 100.0%	6	4 66.7%
呼吸器外科	延患者数 入院率	0	0 －	0	0 －	0	0 －
皮膚科	延患者数 入院率	171	7 4.1%	192	23 12.0%	204	20 9.8%
泌尿器科	延患者数 入院率	396	25 6.3%	398	31 7.8%	422	27 6.4%
眼科	延患者数 入院率	2	0 0.0%	9	1 11.1%	2	1 50.0%
整形外科	延患者数 入院率	2,378	321 13.5%	1,956	342 17.5%	1,884	413 21.9%
神経科	延患者数 入院率	1	0 0.0%	1	0 0.0%	0	0 －
合計	延患者数	21,959	4,569	21,419	4,851	20,724	4,971
	月平均	1,830	381	1,785	404	1,727	414
	入院率		20.8%		22.6%		24.0%

救急車搬送件数

単位:件

	2017年度	2018年度	2019年度
搬 送 件 数	7,448	7,544	8,105
内入院件数	2,219	2,386	2,555
入 院 率	29.8%	31.6%	31.5%

河北救急車出動回数

単位:件

	2017年度	2018年度	2019年度
出動回数	513	607	749

入院患者延数

(診療日数 366 日) 単位:人

2020年度	内科	小児科	産婦人科	耳鼻 咽喉科	外科	形成・美容 外科	乳腺外科	脳神経 外科	心臓血管 外科	呼吸器 外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	整形外科	合計
河北総合病院	54,049	6,079	4,231	3,804	12,960	289	385	3,452	863		1,497	2,545	681	17,863	108,698
分 院	26,044										51				26,095
計	80,093	6,079	4,231	3,804	12,960	289	385	3,452	863	0	1,548	2,545	681	17,863	134,793
1日平均	218.8	16.6	11.6	10.4	35.4	0.8	1.1	9.4	2.4		4.2	7.0	1.9	48.8	368.3

新入院患者数

(診療日数 366 日) 単位:人

2020年度	内科	小児科	産婦人科	耳鼻 咽喉科	外科	形成・美容 外科	乳腺外科	脳神経 外科	心臓血管 外科	呼吸器 外科	皮膚科	泌尿器科	眼 科	整形外科	合計
河北総合病院	4,249	1,666	698	717	1,111	84	42	124	41		94	389	664	1,055	10,934
分 院	1,194										5				1,199
計	5,443	1,666	698	717	1,111	84	42	124	41	0	99	389	664	1,055	12,133
1日平均	14.9	4.6	1.9	2.0	3.0	0.2	0.1	0.3	0.1		0.3	1.1	1.8	2.9	33.2

※ 河北総合病院⇄分院の転院による入院を除く

外来患者延数

(診療日数 296 日) 単位:人

2020年度	内科	小児科	産婦人科	耳鼻 咽喉科	外科	形成・美容 外科	乳腺外科	脳神経 外科	心臓血管 外科	呼吸器 外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	整形外科	神経科	合計
河北総合病院	21,214	22,582	17,369	13,369	11,187	2,297	3,774	3,090	1,653	443	41	12,947	5	29,221	282	139,474
分 院	84,450	2,609									4				9,489	96,552
河北サテライトクリニック	4,457					3					20,556		11,853	1,872		38,741
計	110,121	25,191	17,369	13,369	11,187	2,300	3,774	3,090	1,653	443	20,601	12,947	11,858	31,093	9,771	274,767
1日平均	372.0	85.1	58.7	45.2	37.8	7.8	12.8	10.4	5.6	1.5	69.6	43.7	40.1	105.0	33.0	928.3

新外来患者数

(診療日数 296 日) 単位:人

2020年度	内科	小児科	産婦人科	耳鼻 咽喉科	外科	形成・美容 外科	乳腺外科	脳神経 外科	心臓血管 外科	呼吸器 外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	整形外科	神経科	合計
河北総合病院	9,145	4,975	1,462	2,679	2,031	270	－	377	37	14	29	872	2	2,363	16	24,272
分 院	6,060	896									1				151	7,108
河北サテライトクリニック	84										3,109		1,560	451		5,204
計	15,289	5,871	1,462	2,679	2,031	270	－	377	37	14	3,139	872	1,562	2,814	167	36,584
1日平均	51.7	19.8	4.9	9.1	6.9	0.9	－	1.3	0.1	0.0	10.6	2.9	5.3	9.5	0.6	123.6

※ システム上乳腺外科の新外来患者数は外科に含む

手術件数

単位:件

		産婦人科	耳鼻咽喉科	外 科	形成・美容外科	乳腺外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	皮膚科	泌尿器科	眼 科	整形外科	その他	合計	月平均
2017年度	延件数	365	251	767	128	－	163	121	0	29	363	760	988	26	3,961	330.1
	前年比	90%	116%	104%	－	－	107%	198%	－	83%	115%	91%	110%	－	106%	
2018年度	延件数	299	288	749	203	－	84	101	0	34	335	685	940	17	3,735	311.3
	前年比	82%	115%	98%	159%	－	52%	83%	－	117%	92%	90%	95%	－	94%	
2019年度	延件数	308	312	718	204	42	61	131	0	36	354	680	1,017	11	3,874	322.8
	前年比	103%	108%	96%	100%	－	73%	130%	－	106%	106%	99%	108%	－	104%	

※腎臓内科手術(心臓血管外科再掲):66件

麻酔件数(2019年度詳細)

単位:件

		産婦人科	耳鼻咽喉科	外 科	形成・美容外科	乳腺外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	皮膚科	泌尿器科	眼 科	整形外科	その他	合計
全 麻	延件数 (臨時手術件数)	216 (23)	287 (5)	612 (217)	36 (2)	35 (0)	25 (4)	46 (7)	(0)	2 (1)	213 (7)	9 (0)	695 (49)	(4)	2,176 (315)
	硬麻・腰麻 (臨時手術件数)	74 (33)	(0)	49 (9)	7 (1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	76 (2)	(0)	268 (22)	(0)	474 (67)
局麻(その他)	延件数 (臨時手術件数)	18 (6)	25 (0)	57 (6)	161 (1)	7 (0)	36 (20)	85 (3)	(0)	34 (1)	65 (9)	671 (2)	54 (8)	11 (0)	1,224 (56)
	合 計 (臨時手術件数)	308 (62)	312 (5)	718 (232)	204 (4)	42 (0)	61 (24)	131 (10)	0 (0)	36 (2)	354 (18)	680 (2)	1,017 (79)	11 (0)	3,874 (438)

※腎臓内科手術(心臓血管外科再掲):66件

内視鏡検査件数の推移

単位:件

	2017年度	2018年度	2019年度
入 院	1,820 (485)	1,631 (350)	1,846 (489)
外 来	4,905 (790)	4,739 (719)	4,609 (724)
合 計	6,725 (1,275)	6,370 (1,069)	6,455 (1,213)
月平均	560.4 (106.3)	530.8 (89.1)	537.9 (101.1)
前年比	102.3%	94.7%	101.3%

※() = 内 ポリペクトミー & 手術件数

分娩件数の推移

単位:件

	2017年度	2018年度	2019年度
合 計	468	463	358
月平均	39.0	38.6	29.8
前年比	88.1%	98.9%	77.3%

病理検査件数の推移

単位:件

		2017年度	2018年度	2019年度
組 織 診	入 院	2,406	2,025	2,242
	外 来	3,083	3,081	2,793
	計	5,489	5,106	5,035
	月平均 前年比	457 110.7%	426 93.0%	420 98.6%
細 胞 診	入 院	1,268	1,395	1,233
	外 来	18,229	14,838	12,438
	計	19,497	16,233	13,671
	月平均 前年比	1,625 97.6%	1,353 83.3%	1,139 84.2%

剖検状況の推移

	2017年度	2018年度	2019年度
院内死亡退院数(人)	320	337	328
剖 検 数 (件)	10	8	11
剖 検 率 (%)	3.1%	2.4%	3.4%

リハビリテーション実施件数の推移

単位:件

		2017年度	2018年度	2018年度
心大血管	入 院	12,645	11,099	12,472
	外 来	1,009	1,660	1,619
	計	13,654	12,759	14,091
脳 血 管	入 院	37,047	25,641	33,890
	外 来	975	934	636
	計	38,022	26,575	34,526
廃用症候群等	入 院	38,359	40,702	43,036
	外 来	115	0	6
	計	38,474	40,702	43,042
運 動 器	入 院	23,070	21,965	25,903
	外 来	21,847	19,775	22,075
	計	44,917	41,740	47,978
呼 吸 器	入 院	18,148	20,720	16,477
	外 来	33	37	41
	計	18,181	20,757	16,518
が ん	入 院	7,031	4,058	3,001
	外 来	0	0	0
	計	7,031	4,058	3,001
合 計	入 院	136,300	124,185	134,779
	外 来	23,979	22,406	24,377
	計	160,279	146,591	159,156
	月平均 前年比	13,357 100.9%	12,216 91.5%	13,263 108.6%

STと看護師の共同作業

単位:件

摂食機能療法	入 院	532	584	24
--------	-----	-----	-----	----

訪問リハビリテーション

訪問回数(件)		1,012	2,960
利用者数(人)		227	599

※ 2018年10月から河北総合病院で開始

超音波検査件数

単位: 件

		2017年度	2018年度	2019年度
超音波室	入院	4,887	4,282	4,191
	外来	13,650	12,869	11,745
	計	18,537	17,151	15,936
	月平均	1,545	1,429	1,328
	1日平均	63.1	58.3	53.8
		前年比	92.5%	92.9%
泌尿器科	入院	20	11	9
	外来	920	702	674
	計	940	713	683
産婦人科	入院	281	220	298
	外来	5,316	4,633	4,165
		計	5,597	4,463
総合計	入院	5,188	4,513	4,498
	外来	19,886	18,204	16,584
	計	25,074	22,717	21,082
	月平均	2,090	1,893	1,757
	1日平均	85.3	77.3	71.2
		前年比	99.3%	92.8%
稼働日数		294日	294日	296日

画像診断検査件数の推移

単位: 件

		2017年度	2018年度	2019年度
一般撮影	入院	23,947	23,706	26,032
	外来	52,215	44,644	40,216
	計	76,162	68,350	66,248
	月平均	6,347	5,696	5,521
		前年比	93.4%	96.9%
造影・透視	入院	1,074	1,041	1,145
	外来	139	146	113
	計	1,213	1,187	1,258
	月平均	101	99	105
		前年比	107.1%	106.0%
R I	入院	61	145	152
	外来	353	483	458
	計	414	628	610
	月平均	35	52	51
		前年比	111.6%	97.1%
血管造影	入院	1,652	1,407	1,008
	外来	85	134	105
	計	1,737	1,541	1,113
	月平均	145	128	93
		前年比	112.5%	72.2%

※2018年度からRI検査数にシングルホトンエミッションコンピュータ断層撮影を含む

骨密度検査件数

単位: 件

	2017年度	2018年度	2019年度
入 院	48	43	86
外 来	1,586	1,355	1,128
計	1,634	1,398	1,214
月平均	136.2	116.5	101.2
1日平均	5.6	4.8	4.1
前年比	107.6%	85.6%	86.8%
稼働日数	294日	294日	296日

CT検査件数の推移

単位: 件

	2017年度	2018年度	2019年度
入 院	3,486	3,162	4,205
外 来	16,005	16,623	18,067
合 計	19,491	19,785	22,272
月平均	1,624	1,649	1,856
1日平均	66.3	67.3	75.2
前年比	97.1%	101.5%	112.6%
稼働日数	294日	294日	296日

内服薬処方箋

		2017年度	2018年度	2019年度
枚数	枚数	70,568	65,447	56,633
	月平均	5,881	5,454	4,719
	前年比	94.1%	92.7%	86.5%
調剤件数	件数	149,588	138,171	117,371
	月平均	12,466	11,514	9,781
	前年比	97.3%	92.4%	84.9%
投薬日数	日数	908,747	843,229	737,422
	月平均	75,729	70,269	61,452
	前年比	101.6%	92.8%	87.5%

MRI検査件数の推移

単位: 件

	2017年度	2018年度	2019年度
入 院	1,514	1,402	1,406
外 来	5,756	5,603	5,715
合 計	7,270	7,005	7,121
月平均	606	584	593
1日平均	24.7	23.8	24.1
前年比	96.9%	96.4%	101.7%
稼働日数	294日	294日	296日

臨床検査件数の推移

単位:件

		2017年度			2018年度			2019年度		
		入 院	外 来	計	入 院	外 来	計	入 院	外 来	計
一 般	検査件数	9,194	145,971	155,165	8,853	129,771	138,624	11,788	107,754	119,542
	月平均	766	12,164	12,930	738	10,814	11,552	982	8,980	9,962
	前年比			99.9%			89.3%			86.2%
血 液	検査件数	219,822	665,838	885,660	214,361	627,356	841,717	229,510	584,282	813,792
	月平均	18,319	55,487	73,805	17,863	52,280	70,143	19,126	48,690	67,816
	前年比			100.0%			95.0%			96.7%
免 疫	検査件数	74,337	319,750	394,087	69,041	297,138	366,179	74,474	269,384	343,858
	月平均	6,195	26,646	32,841	5,753	24,762	30,515	6,206	22,449	28,655
	前年比			102.0%			92.9%			93.9%
細 菌	検査件数	17,754	27,340	45,094	17,949	27,781	45,730	20,769	27,460	48,229
	月平均	1,480	2,278	3,758	1,496	2,315	3,811	1,731	2,288	4,019
	前年比			92.9%			101.4%			105.5%
生化学	検査件数	479,370	2,004,255	2,483,625	466,853	1,889,174	2,356,027	521,855	1,731,190	2,253,045
	月平均	39,948	167,021	206,969	38,904	157,431	196,336	43,488	144,266	187,754
	前年比			101.1%			94.9%			95.6%
生理機能	検査件数	4,625	29,487	34,112	3,757	27,674	31,431	3,840	26,624	30,464
	月平均	385	2,457	2,843	313	2,306	2,619	320	2,219	2,539
	前年比			105.0%			92.1%			96.9%
合 計	検査件数	805,102	3,192,641	3,997,743	780,814	2,998,894	3,779,708	862,236	2,746,694	3,608,930
	月平均	67,092	266,053	333,145	65,068	249,908	314,976	71,853	228,891	300,744
	前年比			100.9%			94.5%			95.5%

※ システム上の都合により時間外を含む

外 注	合 計	100,258	98,740	97,359
	月平均	8,355	8,228	8,113
	前年比	97.5%	98.5%	98.6%

注射処方箋

		2017年度	2018年度	2019年度
枚 数	枚数	43,793	44,631	36,800
	月平均	3,649	3,719	3,067
	前年比	100.0%	101.9%	82.5%
件 数	件数	120,832	123,230	105,519
	月平均	10,069	10,269	8,793
	前年比	98.9%	102.0%	85.6%
剤 数	剤数	268,723	277,790	217,876
	月平均	22,394	23,149	18,156
	前年比	98.0%	103.4%	78.4%

薬剤加算指導件数

単位:件

		2017年度	2018年度	2019年度
薬剤管理指導件数	件数	18,322	16,607	16,798
	前年比	94.7%	90.6%	101.2%
麻薬管理指導 加算件数	件数	277	202	209
	前年比	117.4%	72.9%	103.5%
退院時薬剤情報 管理指導件数	件数	6,323	5,814	6,151
	前年比	94.1%	92.0%	105.8%
化学療法加算枚数	枚数	2,250	2,291	1,758
	前年比	98.6%	101.8%	76.7%
その他無菌製剤枚数 (加算)	枚数	868	773	783
	前年比	97.2%	89.1%	101.3%

栄養指導件数

単位:件

			2017年度	2018年度	2019年度
個人指導	入院	加 算	2,352	2,924	3,350
		非加算	9,822	9,515	12,332
	外来	加 算	1,157	1,357	967
		非加算	1,344	13	6
集団指導	入院	加 算	0	0	0
		非加算	0	0	0
	外来	加 算	0	0	0
		非加算	4	2	4
N S T (栄養サポートチーム加算)			349	397	178
合 計			15,028	14,208	16,837
月平均			1,252	1,184	1,403

食 数

単位:件

		2017年度	2018年度	2019年度
総食数	件数	343,779	334,535	351,396
	月平均	28,648	27,878	29,283
特別食	件数	119,995	124,483	146,552
	月平均	10,000	10,374	12,213
自費食	件数	7,700	6,852	5,123
	月平均	642	571	427

疾病別・診療科別患者数(大分類)

単位:人

CD	国際分類大項目分類		外科	眼科	産婦人	耳鼻科	小児科	心外科	整形外科	内科	脳外科	泌尿器	皮膚科	合計
I	感染症および寄生虫症	男	8			17	59		1	106			20	211
		女	9	1	3	15	54			105		1	21	209
		計	17	1	3	32	113	0	1	211	0	1	41	420
II	新生物＜腫瘍＞	男	241	1		14	1	1	3	372	2	214	2	851
		女	202		172	5		1	5	227	3	21		636
		計	443	1	172	19	1	2	8	599	5	235	2	1,487
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男	6				4			41		1		52
		女	5		5		8			30				48
		計	11	0	5	0	12	0	0	71	0	1	0	100
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男	7	2			11			119			4	143
		女	1		1	1	12		2	116			1	134
		計	8	2	1	1	23	0	2	235	0	0	5	277
V	精神および行動の障害	男					4			12				16
		女			4		8			10				22
		計	0	0	4	0	12	0	0	22	0	0	0	38
V I	神経系の疾患	男	1			22	43		4	112	3			185
		女	3			15	24		1	81	4			128
		計	4	0	0	37	67	0	5	193	7	0	0	313
V II	眼および付属器の疾患	男	13	260		1	1			1				276
		女	22	367			1			1				391
		計	35	627	0	1	2	0	0	2	0	0	0	667
V III	耳および乳様突起の疾患	男				89	1			9				99
		女				116				3				119
		計	0	0	0	205	1	0	0	12	0	0	0	218
I X	循環器系の疾患	男	2			1		25	2	910	22			962
		女	1				1	23	2	546	16			589
		計	3	0	0	1	1	48	4	1,456	38	0	0	1,551
X	呼吸器系の疾患	男	7			210	322		2	538				1,079
		女	3			140	262		1	467			1	874
		計	10	0	0	350	584	0	3	1,005	0	0	1	1,953
X I	消化器系の疾患	男	417			6	7			416				846
		女	270		2	7	7		2	375		1		664
		計	687	0	2	13	14	0	2	791	0	1	0	1,510
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男	9			5	15			12			38	79
		女	4			2	8		1	22			34	71
		計	13	0	0	7	23	0	1	34	0	0	72	150
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男	5				26		47	57			5	140
		女	1		1		19		103	122	1		2	249
		計	6	0	1	0	45	0	150	179	1	0	7	389
X I V	腎尿路生殖器系の疾患	男	7				19			238		148		412
		女	5		61		9		2	220		42		339
		計	12	0	61	0	28	0	2	458	0	190	0	751
X V	妊娠、分娩および産じょく＜褥＞	男												
		女			481									481
		計	0	0	481	0	0	0	0	0	0	0	0	481
X V I	周産期に発生した病態	男					52							52
		女					40							40
		計	0	0	0	0	92	0	0	0	0	0	0	92
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男	8			6	5	1		2				22
		女	2		2	1	3	1		2				11
		計	10	0	2	7	8	2	0	4	0	0	0	33
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	7			16	48			136		6		213
		女	14		1	38	35		1	123		2	1	215
		計	21	0	1	54	83	0	1	259	0	8	1	428
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	14	3		2	276	1	376	58	30	1	1	762
		女	16		1	2	213		525	67	20	1	1	846
		計	30	3	1	4	489	1	901	125	50	2	2	1,608
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男	3	1						37				41
		女	4							10				14
		計	7	1	0	0	0	0	0	47	0	0	0	55
総計		男	755	267	0	389	894	28	435	3,176	57	370	70	6,441
		女	562	368	734	342	704	25	645	2,527	44	68	61	6,080
		計	1,317	635	734	731	1,598	53	1,080	5,703	101	438	131	12,521

疾病別・年齢別患者数(大分類)

CD	国際分類大項目分類		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95-99歳	100-105歳	105歳-	合計	平均
I	感染症および寄生虫症	男	41	11	6	6	14	10	5	5	13	3	9	10	8	10	12	7	8	20	8	5			211	43
		女	41	8	7	4	16	12	3	4	5	4	4	7	7	5	9	12	19	12	24	6			209	47
		計	82	19	13	10	30	22	8	9	18	7	13	17	15	15	21	19	27	32	32	11	0	0	420	45
II	新生物<腫瘍>	男		1	1	2		1	1	4	8	7	55	32	74	100	98	201	145	85	31	5			851	73
		女	2	1	1		10	15	27	28	34	36	35	24	23	46	39	100	99	69	40	6	1		636	67
		計	2	2	2	2	10	16	28	32	42	43	90	56	97	146	137	301	244	154	71	11	1	0	1,487	70
III	血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害	男	2	2					1	1	2	1			3	7	4	3	6	10	1	9			52	72
		女	5	3			2		4				2	1		4	3	5	8	6	3	2			48	60
		計	7	5	0	0	2	0	4	1	1	2	3	1	3	11	7	8	14	16	4	11	0	0	100	66
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男	4	6	1			4	1	2	3	10	8	10	5	11	14	14	15	21	11	3			143	65
		女	4	6	2					2	1	2	8	3	3	5	5	11	23	27	22	8	2		134	73
		計	8	12	3	0	0	4	1	4	4	12	16	13	8	16	19	25	38	48	33	11	2	0	277	69
V	精神および行動の障害	男	2	2			1				1			2		1		1	1	3	1	1			16	55
		女	2	1	5		1	4			4	1	1	1				1		1					22	32
		計	4	3	5	0	2	4	0	0	5	1	1	3	0	1	0	2	1	4	1	1	0	0	38	41
V I	神経系の疾患	男	14	24	5	2	4	7	4	2	8	11	10	10	9	11	10	19	14	16	5				185	50
		女	13	7	4	5	5	4	4	4	5	3	7	3	3	4	7	16	20	11	1	2			128	52
		計	27	31	9	7	9	11	8	6	13	14	17	13	12	15	17	35	34	27	6	2	0	0	313	51
V II	眼および付属器の疾患	男		1				1	1		1	6	6	7	15	23	36	86	50	27	13	3			276	75
		女			1		1					4	3	9	14	26	32	101	107	68	23	2			391	78
		計	0	1	1	0	1	1	1	0	1	10	9	16	29	49	68	187	157	95	36	5	0	0	667	77
V III	耳および乳様突起の疾患	男	11	8			1	3	3	5	9	3	9	3	9	3	5	10	5	11	1				99	50
		女	11	7	1	2	2	2	1	1	8	4	9	5	9	7	17	17	7	6	1	2			119	55
		計	22	15	1	2	3	5	4	6	17	7	18	8	18	10	22	27	12	17	2	2	0	0	218	53
I X	循環器系の疾患	男				2		3	6	10	12	33	59	61	101	100	126	165	126	99	46	12	1		962	71
		女				1	1			4	4	2	12	18	15	49	32	93	121	104	89	35	9		589	80
		計	0	0	0	3	1	3	6	14	16	35	71	79	116	149	158	258	247	203	135	47	10	0	1,551	74
X	呼吸器系の疾患	男	268	69	7	13	27	31	39	25	27	20	12	17	20	32	51	76	108	137	78	20	2		1,079	48
		女	222	47	8	4	29	29	19	16	20	10	13	15	21	12	17	50	79	102	94	55	12		874	50
		計	490	116	15	17	56	60	58	41	47	30	25	32	41	44	68	126	187	239	172	75	14	0	1,953	49
X I	消化器系の疾患	男	6	3	6	10	10	26	24	32	30	36	57	62	49	77	71	121	106	83	29	7	1		846	64
		女	5	3	1	8	14	10	21	23	25	18	24	22	18	29	31	91	90	147	56	22	6		664	71
		計	11	6	7	18	24	36	45	55	55	54	81	84	67	106	102	212	196	230	85	29	7	0	1,510	67
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男	9	5	2	4		1	1	2	6	5	4	8	3	2	5	11	7	2	2				79	49
		女	6	2			2	1	1	3	3	1	4	2	2	3	2	5	10	12	8	3	1		71	65
		計	15	7	2	4	2	2	2	5	9	6	8	10	5	5	7	16	17	14	10	3	1	0	150	56
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男	20	5	1	5	7	3	4	3	1	5	5	10	12		3	16	16	12	9	3			140	53
		女	15	4	1		1	2	1	4	6	8	10	4	3	12	12	44	34	43	32	10	2	1	249	71
		計	35	9	2	5	8	5	5	7	7	13	15	14	15	12	15	60	50	55	41	13	2	1	389	64
X I V	腎尿路生殖器系の疾患	男	18	1		3	2	2	8	10	11	18	13	16	28	43	49	70	52	37	25	4	2		412	67
		女	8		1	3	12	12	7	15	20	16	11	8	11	8	14	26	41	69	42	14	1		339	68
		計	26	1	1	6	14	14	15	25	31	34	24	24	39	51	63	96	93	106	67	18	3	0	751	67
X V	妊娠、分娩および産じょく褥>	男																							0	
		女				2	24	103	167	143	40	2													481	33
		計	0	0	0	2	24	103	167	143	40	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481
X V I	周産期に発生した病態	男	52																						52	0
		女	40																						40	0
		計	92	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	0
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男	4	5		3	1	1		3	3					1				1					22	24
		女	3			1	2	1	2									1			1				11	30
		計	7	5	0	4	3	2	2	3	3	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	33	26
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	34	11	3	1				2	4	5	5	8	5	16	27	31	9	37	12	2	1		213	58
		女	27	6	2	2	2	2		3	4	1	5	6	5	7	9	30	25	40	31	7	1		215	65
		計	61	17	5	3	2	2	0	5	8	6	10	14	10	23	36	61	34	77	43	9	2	0	428	62
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	140	134	26	21	10	16	25	35	21	36	33	25	29	28	28	46	34	46	24	4	1		762	38
		女	133	65	22	5	6	9	15	7	12	15	17	20	31	26	35	79	88	136	90	27	7	1	846	57
		計	273	199	48	26	16	25	40	42	33	51	50	45	60	54	63	125	122	182	114	31	8	1	1,608	48
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男							1			2	3	6	3	8	4	9	3	1		1			41	67
		女											1		2	1	1	6	1	1	1				14	74
		計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	4	6	5	9	5	15	4	2	1	1	0	0	55	69
総計		男	625	288	58	72	77	109	123	141	159	202	289	287	373	473	543	886	705	648	296	79	8	0	6,441	59
		女	537	160	56	37	130	206	272	257	191	127	166	148	16											

疾病別・在院日数別患者数(大分類)

CD	国際分類大項目分類		1-7日	8-14日	15-31日	32-60日	61-90日	91-180日	181日以上	合計
I	感染症および寄生虫症	男	119	60	19	10	3			211
		女	123	56	19	8	2	1		209
		計	242	116	38	18	5	1	0	420
II	新生物＜腫瘍＞	男	425	188	169	60	8	1		851
		女	305	187	100	34	10			636
		計	730	375	269	94	18	1	0	1,487
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男	18	18	12	3		1		52
		女	24	13	8	2	1			48
		計	42	31	20	5	1	1	0	100
IV	内分泌、栄養および代謝疾患	男	56	33	38	13	3			143
		女	47	37	31	15	3	1		134
		計	103	70	69	28	6	1	0	277
V	精神および行動の障害	男	9	1	4	1	1			16
		女	12	5	2	2	1			22
		計	21	6	6	3	2	0	0	38
VI	神経系の疾患	男	110	37	23	10	2	2	1	185
		女	55	38	21	11	3			128
		計	165	75	44	21	5	2	1	313
VII	眼および付属器の疾患	男	266	9		1				276
		女	282	8	1					391
		計	648	17	1	1	0	0	0	667
VIII	耳および乳様突起の疾患	男	44	53	1	1				99
		女	65	54						119
		計	109	107	1	1	0	0	0	218
IX	循環器系の疾患	男	443	207	217	81	12	2		962
		女	178	129	176	92	11	3		589
		計	621	336	393	173	23	5	0	1,551
X	呼吸器系の疾患	男	586	255	152	69	11	6		1,079
		女	419	259	140	42	10	4		874
		計	1,005	514	292	111	21	10	0	1,953
XI	消化器系の疾患	男	479	227	102	28	5	5		846
		女	299	211	124	23	5	2		664
		計	778	438	226	51	10	7	0	1,510
XII	皮膚および皮下組織の疾患	男	31	26	13	5	2	1	1	79
		女	23	23	12	10	3			71
		計	54	49	25	15	5	1	1	150
XIII	筋骨格系および結合組織の疾患	男	43	44	34	11	8			140
		女	47	63	96	36	7			249
		計	90	107	130	47	15	0	0	389
XIV	腎尿路生殖器系の疾患	男	229	82	72	22	4	3		412
		女	161	86	68	22	2			339
		計	390	168	140	44	6	3	0	751
XV	妊娠、分娩および産じょく褥＞	男								
		女	338	117	17	3	6			481
		計	338	117	17	3	6	0	0	481
XVI	周産期に発生した病態	男	31	18	2	1				52
		女	27	10	3					40
		計	58	28	5	1	0	0	0	92
XVII	先天奇形、変形および染色体異常	男	17	3	2					22
		女	9	1		1				11
		計	26	4	2	1	0	0	0	33
XVIII	症状、徴候 および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	121	43	37	8	2	2		213
		女	136	31	33	12	3			215
		計	257	74	70	20	5	2	0	428
XIX	損傷、中毒 およびその他の外因の影響	男	543	71	98	40	6	4		762
		女	383	91	264	101	6	1		846
		計	926	162	362	141	12	5	0	1,608
XX	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男	35	3	2	1				41
		女	8	3	3					14
		計	43	6	5	1	0	0	0	55
総計		男	3,605	1,378	997	365	67	27	2	6,441
		女	3,041	1,422	1,118	414	73	12	0	6,080
		計	6,646	2,800	2,115	779	140	39	2	12,521

河北リハビリテーション病院

入院診療実績

	2017年度	2018年度	2019年度
入院患者延数	46,446	46,201	47,344
新入院患者数	626	685	714
1日平均患者数	127.2	126.6	129.4
前年比	100.5%	99.5%	102.5%
診療日数	365日	365日	366日

平均在院日数の推移

	2017年度	2018年度	2019年度
平均在院日数	74.2	67.3	66.6

病床利用率の推移

病棟	病床数	2017年度	2018年度	2019年度
2階	47	92.4%	92.4%	95.0%
3階	46	95.9%	95.6%	97.4%
4階	42	94.5%	93.2%	95.0%
計	135	94.3%	93.8%	95.8%

外来診療実績

	2017年度	2018年度	2019年度
外来患者延数	1,063	913	600
1日平均患者数	3.6	3.1	2.0
前年比	100.4%	85.6%	65.7%
診療日数	294日	293日	294日

リハビリテーション実施件数の推移

		2017年度	2018年度	2019年度
脳血管	入院	207,166	184,180	174,510
	外来	1,450	877	611
	計	208,616	185,057	175,121
廃用症候群等	入院	40,872	53,511	34,209
	外来	10	80	46
	計	40,882	53,591	34,255
運動器	入院	120,345	126,944	142,968
	外来	229	417	9
	計	120,574	127,361	142,977
合計	入院	368,383	364,635	351,687
	外来	1,689	1,374	666
	計	370,072	366,009	352,353
	月平均 前年比	30,839 99.0%	30,501 98.9%	29,363 96.3%

STと看護師の共同作業

摂食機能療法	入院	1,259	1,332	1,483
--------	----	-------	-------	-------

臨床検査件数の推移

		2017年度	2018年度	2019年度
一般	入院	2,829	2,812	2,590
	外来	35	16	14
	計	2,864	2,828	2,604
血液	入院	13,632	13,923	14,053
	外来	140	99	68
	計	13,772	14,022	14,121
免疫	入院	2,366	2,239	2,468
	外来	26	24	12
	計	2,392	2,263	2,480
生化学	入院	40,298	38,230	40,649
	外来	423	332	257
	計	40,721	38,562	40,906
生理機能	入院	446	518	601
	外来	113	2	2
	計	559	520	603
合計	入院	59,571	57,722	60,361
	外来	737	473	353
	計	60,308	58,195	60,714
	月平均 前年比	5,026 94.7%	4,850 96.5%	5,060 104.3%

画像診断検査件数の推移

		2017年度	2018年度	2019年度
一般撮影	検査件数	2,731	3,006	2,733
	月平均	227.6	250.5	227.8
	前年比	105.1%	110.1%	90.9%
造影検査	検査件数	66	95	44
	月平均	5.5	7.9	3.7
	前年比	120.0%	143.9%	46.3%
CT検査	検査件数	628	465	435
	月平均	52.3	38.8	36.3
	前年比	97.7%	74.0%	93.5%

処方箋

		2017年度	2018年度	2019年度
枚数	枚数	17,833	18,324	18,016
	月平均	1,486	1,527	1,501
	前年比	101.3%	102.8%	98.3%
調剤件数	件数	50,267	51,325	54,100
	月平均	4,189	4,277	4,508
	前年比	102.0%	102.1%	105.4%
投薬日数	日数	337,625	335,936	353,242
	月平均	28,135	27,995	29,437
	前年比	101.0%	99.5%	105.2%

注射処方箋

		2017年度	2018年度	2019年度
枚数	枚数	1,132	937	920
	月平均	94	78	77
	前年比	119.0%	82.8%	98.2%
件数	件数	2,505	1,997	1,815
	月平均	209	166	151
	前年比	123.8%	79.7%	90.9%
剤数	日数	4,152	3,416	3,363
	月平均	346	285	280
	前年比	117.9%	82.3%	98.4%
薬剤管理指導(療養型)件数		10	14	9

栄養指導件数

	2017年度	2018年度	2019年度
病棟訪問	2,422	3,563	6,131
栄養指導(加算のみ)	0	18	210

食数

		2017年度	2018年度	2019年度
総食数	件数	137,548	136,708	140,743
	月平均	11,462	11,392	11,729
特別食	件数	27,726	27,556	23,598
	月平均	2,311	2,296	1,967
一般食	件数	109,842	109,152	116,757
	月平均	9,154	9,096	9,730

医療社会相談支援件数の推移

	2017年度	2018年度	2019年度
入院	2,158	2,223	2,267
外来	76	0	0
その他	724	802	755
合計	2,958	3,025	3,022
月平均	246.5	252.1	251.8

疾病別・年齢別患者数(大分類)

単位:人

CD	国際分類大項目分類		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95-99歳	100-105歳	105歳-	合計	平均(歳)
I	感染症および寄生虫症	男																								
		女																								
		計																								
II	新生物	男																							0	
		女																1							1	76
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	76
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男																								
		女																								
		計																								
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男																								
		女																								
		計																								
V	精神および行動の障害	男																								
		女																								
		計																								
V I	神経系の疾患	男														1	1		2						4	77
		女					1			1	1		1				3		1						8	58
		計	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	1	4	0	2	1	0	0	0	0	12	64
V II	眼および付属器の疾患	男																								
		女																								
		計																								
V III	耳および乳様突起の疾患	男																								
		女																								
		計																								
I X	循環器系の疾患	男						1	1	2		2	9	6	3	10	10	24	13	13	3		1		98	72
		女										2		1	4	7	13	16	29	15	20	1			108	80
		計	0	0	0	0	0	1	1	2	0	4	9	7	7	17	23	40	42	28	23	1	1	0	206	72
X	呼吸器系の疾患	男																								
		女																								
		計																								
X I	消化器系の疾患	男																								
		女																								
		計																								
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男																								
		女																								
		計																								
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男										1		3	6	1	8	7	4	16	6	6			58	80
		女									1		1	1	1	2	4	9	9	11	8	4			51	81
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	7	3	12	16	13	27	14	10	0	0	109	80
X I V	腎尿路生殖系系の疾患	男																								
		女																								
		計																								
X V	妊娠、分娩および産じょく褥>	男																								
		女																								
		計																								
X V I	周産期に発生した病態	男																								
		女																								
		計																								
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男																								
		女																								
		計																								
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男																								
		女																								
		計																								
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男									1	1	1	2	1	4	7	11	15	39	22	2			106	83
		女										1	3	3	4	5	10	31	47	93	65	11	1		274	85
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	5	5	9	17	42	62	132	84	13	1	0	380	84
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男																								
		女																								
		計																								
総計		男	0	0	0	0	0	1	1	2	1	4	10	11	10	16	26	42	34	68	31	8	1	0	266	78
		女	0	0	0	0	1	0	0	1	2	3	5	5	9	14	30	57	85	120	93	16	1	0	442	83
		計	0	0	0	0	1	1	1	3	3	7	15	16	19	30	56	99	119	188	124	24	2	0	708	81

疾病別・在院日数別患者数(大分類)

単位:人

CD	国際分類大項目分類		1-7日	8-14日	15-31日	32-60日	61-90日	91-180日	181日以上	合計
I	感染症および寄生虫症	男								0
		女								0
		計								0
II	新生物	男								0
		女			1					1
		計	0	0	1	0	0	0	0	1
III	血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害	男								0
		女								0
		計								0
IV	内分泌、栄養および代謝疾患	男								0
		女								0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0
V	精神および行動の障害	男								0
		女								0
		計								0
VI	神経系の疾患	男	1		2			1		4
		女		1		2	2	3		8
		計	1	1	2	2	2	4	0	12
VII	眼および付属器の疾患	男								0
		女								0
		計								0
VIII	耳および乳様突起の疾患	男								0
		女								0
		計								0
IX	循環器系の疾患	男	2		11	19	19	46	1	98
		女	4	3	6	22	30	41	2	108
		計	6	3	17	41	49	87	3	206
X	呼吸器系の疾患	男								0
		女								0
		計								0
XI	消化器系の疾患	男								0
		女								0
		計								0
XII	皮膚および皮下組織の疾患	男								0
		女								0
		計								0
XIII	筋骨格系および結合組織の疾患	男		2	10	24	18	3	1	58
		女	2	2	6	15	26			51
		計	2	4	16	39	44	3	1	109
XIV	腎尿路生殖器系の疾患	男								0
		女								0
		計								0
XV	妊娠、分娩および産後<褥>	男								0
		女								0
		計								0
XVI	周産期に発生した病態	男								0
		女								0
		計								0
XVII	先天奇形、変形および染色体異常	男								0
		女								0
		計								0
XVIII	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男								0
		女								0
		計								0
XIX	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	3	3	13	35	46	6		106
		女	4	6	27	96	126	15		274
		計	7	9	40	131	172	21	0	380
XXI	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男								0
		女								0
		計								0
総計		男	6	5	36	78	83	56	2	266
		女	10	12	40	135	184	59	2	442
		計	16	17	76	213	267	115	4	708

シーダ・ウォーク利用者数の推移

単位：人

	2017年度	2018年度	2019年度
ロングステイ	34,966	33,534	34,727
ショートステイ	5,004	4,816	4,753
ステイ 計	39,970	38,350	39,480
1 日平均	109.5	105.1	107.9
前 年 比	91.9%	95.9%	102.9%
稼働日数	365日	365日	366日
デイケア	12,489	11,277	11,718
1 日平均	41.2	37.2	38.5
前 年 比	95.6%	90.3%	103.9%
稼働日数	303日	303日	304日

稼働率	ロングステイ	94.7%	91.5%	94.4 %
	ショートステイ	96.8%	94.5%	92.5 %
	ステイ 計	95.0%	91.8%	94.2 %
	デイケア	91.6%	87.8%	85.7 %
平均介護度	ロングステイ	3.0	3.0	3.1
	ショートステイ	3.0	3.1	3.0
	デイケア	2.2	2.2	2.2
平均日数利用	ロングステイ	254.5日	200.4日	208.7日
	ショートステイ	7.5日	7.6日	7.4日
	ステイ 計	165.3日	130.8日	138.1日

河北透析クリニック 受診者数の推移

単位：人

	2017年度	2018年度	2019年度
受診者数	26,265	27,032	27,842
月 平 均	2,189	2,253	2,320
1 日平均	83.9	86.6	89.0
前 年 比	97.9%	102.9%	103.0%
診療日数	313日	312日	313日

河北健診クリニック 受診者数の推移

単位：人

		2017年度	2018年度	2019年度
一泊ドック	受診者延数	108	94	68
	1 日平均患者数	0.4	0.3	0.2
	前年比	75.0%	87.0%	72.3%
半日ドック	受診者延数	11,033	9,171	6,925
	1 日平均患者数	36.9	30.7	23.5
	前年比	100.3%	83.1%	75.5%
成人・その他	受診者延数	19,059	15,653	10,626
	1 日平均患者数	63.7	52.4	36.0
	前年比	101.1%	82.1%	67.9%
再検・精検	受診者延数	828	1,282	1,131
	1 日平均患者数	2.8	4.3	3.8
	前年比	72.1%	154.8%	88.2%
総受診者数	受診者延数	31,028	26,200	18,750
	1 日平均患者数	103.8	87.6	63.6
	前年比	99.6%	84.4%	71.6%
診療日数		299日	299日	295日

河北家庭医療学センター 利用実績

			2017年度	2018年度	2019年度
家庭医療科 診療部門	訪問診療	訪問回数(回)	3,446	3,524	
		利用者数(人)	1,658	1,703	
	外来診療	外来患者延数(人)	48,903	45,007	
看護・リハビリ 部 門	河北訪問看護・ リハビリステーション阿佐谷	*1 訪問回数(回)	25,814	*2 19,745	
		利用者数(人)	2,735	2,285	

*1 河北サテライトクリニックからの訪問数を含む *2 河北サテライトクリニックからの訪問は9月で終了

河北ファミリークリニック南阿佐谷 利用実績 (2019年3月4日開院)

		2017年度	2018年度	2019年度
訪問診療	訪問回数(回)		265	3,524
	利用者数(人)		136	1,748
外来診療	外来患者延数(人)		2,642	38,299
	小児予防接種(再掲)		—	1,106
検査科	採血件数(件)		—	10,653
画像診断科	単純撮影(件)		—	1,578
	超音波(件)		—	627

河北訪問看護・ リハビリステーション阿佐谷	訪問回数(回)			14,689
	利用者数(人)			1,947

地域包括支援センター利用実績

単位：件

		2017年度	2018年度	2019年度
ケア24阿佐谷	新予防給付請求件数	2,827	2,627	2,487
	認定調査・その他	79	50	70
	実態把握件数	719	751	640
	相談受付	18,029	17,003	14,229
ケア24松ノ木	新予防給付請求件数	2,846	2,903	2,862
	認定調査・その他	50	15	3
	実態把握件数	691	766	690
	相談受付	15,224	15,063	14,911

心のケアセンター

単位：件

		2017年度	2018年度	2019年度
河北総合病院	自費カウンセリング	594	558	500
	心理査定	407	343	334
	コンサルテーション(病棟介入含む)	582	376	447
河北リハビリテーション病院	個別介入(家族介入含む)	320	266	220
	コンサルテーション(ラウンド含む)	504	480	658
	集団療法	558	577	505
シーダ・ウォーク	個別介入(家族介入含む)	245	177	102
	コンサルテーション (ラウンド含む)	195	378	444
	集団療法	532	449	362

歯科受診者数【医療法人社団 利光会 訪問歯科診療部】

単位：人

		2017年度	2018年度	2019年度
河北総合病院		49	63	58
河北リハビリテーション病院		872	1,085	1043
シーダ・ウォーク		1,226	1,112	1,291
合 計	延人数	2,147	2,260	2,392
	月平均	178.9	188.3	199.3

統計 | 多摩事業部

施設別稼働状況

単位:人 ※延人数

			2017年度	2018年度	2019年度
入院・入所	天本病院	2階	14,760	15,036	13,175
		3階	16,380	15,854	15,695
		4階	17,246	17,168	16,480
		5階	12,444	11,200	8,786
		全入院数	60,830	59,258	54,136
		1日平均	166.7	162.4	148.3
	老健	入所(合計)	48,719	46,557	45,096
		短期(合計)	3,287	4,093	3,633
		入所+短期(合計)	52,006	50,650	48,729
		1日平均	142.5	138.8	133.1
		単月在宅復帰率	63.8%	61.2%	69.1%
		6ヶ月平均在宅復帰率	64.7%	61.7%	66.4%
	G H	どんぐり	6,476	6,496	6,518
		天の川	6,531	6,561	6,484

単位:件 ※延件数

		2017年度	2018年度	2019年度
訪問看護ステーション	貝取	医療保険	3,991	3,841
		介護保険	13,414	14,298
		合計	17,397	18,139
	中沢	医療保険	1,484	1,777
		介護保険	4,153	4,039
		合計	5,631	5,816
	せいせき	医療保険	723	908
		介護保険	2,143	2,308
		合計	2,866	3,237
	平尾	医療保険	1,671	1,969
		介護保険	4,659	5,370
		自費	53	64
		合計	6,368	7,403

単位:人 ※実人数

			2017年度	2018年度	2019年度
外来	天本病院	保険診療	11,230	10,372	7,854
		健診等	2,597	3,014	3,006
	C L	保険診療	23,104	22,501	22,721
		健診等	1,461	1,590	1,495
	C L中沢	保険診療	6,842	7,015	4,126
		健診等	155	149	132
	C L平尾	保険診療	583	861	904
		健診等			

単位:件

		2017年度	2018年度	2019年度
デイケア	天本病院	介護予防(要支援実人数)	664	611
		介護予防(要介護延件数)	2,265	2,654
	老健	要支援実人数	579	571
		要介護延件数	10,819	10,643
	C L貝取	要支援実人数	1,070	1,210
		要介護延件数	7,413	8,175
	桜丘 サロンさくら	利用者延件数	1,333	771
		要支援実人数	247	467
		要介護延件数	2,308	4,219
		自費	0	0

単位:人 ※実人数

			2017年度	2018年度	2019年度
訪問診療	C L	在宅	2,476	2,716	2,693
		施設	3,554	3,282	3,129
	C L平尾	在宅	849	965	860
		施設	1,472	1,634	1,550
	C L中沢	在宅	911	1,001	956
		施設	1,181	1,189	1,250

単位:人 ※実人数

			2017年度	2018年度	2019年度
居宅介護支援事業所	貝取	ケアプラン	4,998	5,683	4,566
		認定調査	764	871	723
	平尾	ケアプラン			1,070
		認定調査			163

単位:件 ※延件数

			2017年度	2018年度	2019年度
包括	中部	ケアプラン	2,337	3,280	3,314

単位:人

		2017年度	2018年度	2019年度
小規模多機能施設	かりん	登録者数	328	467
		通い	5,767	5,410
		訪問	6,989	4,690
		宿泊	1,877	1,792
	ほたる	登録者数	336	297
		通い	6,501	6,013
		訪問	3,161	3,677
		宿泊	1,127	1,647
	おきな	登録者数	179	209
		通い	2,619	3,921
		訪問	5,695	7,614
		宿泊	134	259
	こもれび	登録者数		
		通い		
		訪問		
		宿泊		

平均在院日数の推移(天本病院)

	2017年度	2018年度	2019年度
2階(一般)	41.0	49.9	44.2
2階(地域包括)	41.3	42.1	
3階	73.4	62.7	60.6
4階	991.3	2193.0	812.2
5階	700.9	355.3	39.7

※2019年7月より、2階は地域包括ケア病棟へ
5階は一般病棟へ転換。2019年平均在院日数は、2019年7月以降の平均とした。

あい介護老人保健施設 利用者数の推移

		2017年度	2018年度	2019年度
SS/療養	入所	16,065	15,573	12,742
	短期	1,895	1,947	1,720
合計		17,960	17,520	14,462
在宅	入所	16,714	15,198	15,786
	短期	1,016	1,608	1,428
合計		17,730	16,806	17,214
認知症	入所	15,940	15,786	16,568
	短期	376	538	485
合計		16,316	16,324	17,053
入所 合計		48,719	46,557	45,096
短期 合計		3,287	4,093	3,633
入所+短期 合計		52,006	50,650	48,729
1日平均	入所	133.5	127.6	123.6
	短期	9.0	11.2	10.0
入所+短期 1日平均		142.5	138.8	133.5
前年比(%)	入所	96.9%	104.6%	103.2%
	短期	105.2%	80.3%	112.7%
入所+短期 前年比		102.6%	97.4%	96.2%
稼働日数		365日	365日	365日
デイケア		11,428	11,214	10,458
1日平均		44.5	44.3	40.7
前年比		98.9%	98.1%	93.3%
稼働日数		257日	253日	257日

稼働率	SS/療養	98.4%	96.0%	79.2 %
	在宅	97.2%	92.1%	94.3 %
	認知症	89.4%	89.4%	93.4 %
	計	95.0%	92.5%	89.0 %
	デイケア	88.9%	88.6%	82.7%
平均介護度	SS/療養	3.1	3.4	3.8
	在宅	2.8	2.8	2.9
	認知症	3.2	3.0	3.3
	デイケア	2.0	2.2	2.2
平均利用日数	SS/療養	313.5日	371.2日	282.5日
	在宅	291.8日	372.2日	379.6日
	認知症	399.8日	490.2日	392.7日
	計	335.0日	411.2日	351.6日

地域包括支援センター利用実績

			単位:件		
			2017年度	2018年度	2019年度
多摩市 包括支援センター 中部地域	ケアプラン	包括作成	2,337	3,280	2,540
		委託作成	1,158	892	774
	電話相談		4,874	6,292	5,667
	来所相談		787	1,057	908
	訪問相談		2,421	2,771	3,026

疾病別・診療科別患者数(大分類)

CD	国際分類大項目分類		内科	合計
I	感染症および 寄生虫症	男	4	4
		女	2	2
		計	6	6
II	新生物	男	20	20
		女	10	10
		計	30	30
III	血液および造血器の 疾患ならびに 免疫機構の障害	男	1	1
		女	0	0
		計	1	
IV	内分泌、栄養および 代謝疾患	男	13	13
		女	17	17
		計	30	30
V	精神および 行動の障害	男	12	12
		女	39	39
		計	51	51
VI	神経系の疾患	男	31	31
		女	30	30
		計	61	61
VII	眼および付属器の 疾患	男	0	0
		女	1	1
		計	1	1
VIII	耳および乳様突起の 疾患	男	0	0
		女	0	0
		計	0	0
IX	循環器系の疾患	男	91	91
		女	63	63
		計	154	154
X	呼吸器系の疾患	男	64	64
		女	39	39
		計	103	103
XI	消化器系の疾患	男	6	6
		女	13	13
		計	19	19
XII	皮膚および 皮下組織の疾患	男	3	3
		女	6	6
		計	9	9
XIII	筋骨格系および 結合組織の疾患	男	8	8
		女	13	13
		計	21	21
XIV	腎尿路生殖器系の 疾患	男	7	7
		女	11	11
		計	18	18
XV	妊娠、分娩および 産じょく褥>	男	0	0
		女	0	0
		計	0	0
XVI	周産期に発生した 病態	男	0	0
		女	0	0
		計	0	0
XVII	先天奇形、変形および 染色体異常	男	0	0
		女	0	0
		計	0	0
XVIII	症状、徴候および異常臨床 所見・異常検査所見で他に 分類されないもの	男	0	0
		女	1	1
		計	1	1
XIX	損傷、中毒および その他の外因の影響	男	56	56
		女	148	148
		計	204	204
XXI	健康状態に影響を およぼす要因および 保険サービスの利用	男	0	0
		女	0	0
		計	0	0
総計		男	316	316
		女	393	393
		計	709	709

疾病別・年齢別患者数(大分類)

単位:人

CD	国際分類大項目分類		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95-99歳	100-105歳	105歳-	合計	
I	感染症および寄生虫症	男												1		1			2							4
		女																	1	1						2
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	1	0	0	0	0	6
II	新生物	男												1			3	5	8	2	1					20
		女																1	3	2	3				10	
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	6	11	4	4	0	0	0	30
III	血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男																		1						1
		女																								0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
I V	内分泌、栄養および代謝疾患	男											2			1	2	2	2	3	1					13
		女																1	2	5	5		3	1		17
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3	4	7	8	1	3	1	0	30
V	精神および行動の障害	男												1			1	1	2	6	1					12
		女															1	6	13	5	8	5			39	
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	7	15	11	9	5	0	0	51
V I	神経系の疾患	男											2	1		1	3	6	8	6	3	1				31
		女																	8	12	6	4				30
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	3	14	20	12	7	1	0	0	61
V II	眼および付属器の疾患	男																								0
		女																			1					1
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
V III	耳および乳様突起の疾患	男																								0
		女																								0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I X	循環器系の疾患	男											2	4	5	8	11	18	18	17	5	2				91
		女									1			3		3	1	8	13	20	7	7				63
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	7	5	11	12	27	31	37	12	9	0	0	0	154
X	呼吸器系の疾患	男											1	3		1	2	6	16	13	19	3				64
		女													0		0	1		9	20	10	7			39
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	1	3	6	25	25	29	10	0	0	0	103
X I	消化器系の疾患	男															1	3		2						6
		女															1	1	1	2	4	1	3			13
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	2	6	1	3	0	0	19
X II	皮膚および皮下組織の疾患	男																1	1	1						3
		女																	1	4	1					6
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	2	0	0	0	0	9
X III	筋骨格系および結合組織の疾患	男																	4	3		1				8
		女																	3		5	4	1			13
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	5	5	1	0	0	21
X I V	腎尿路生殖器系の疾患	男															1		1	5						7
		女																	2	8	1					11
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	13	1	0	0	0	18
X V	妊娠、分娩および産じょく褥	男																								0
		女																								0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X V I	周産期に発生した病態	男																								0
		女																								0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X V II	先天奇形、変形および染色体異常	男																								0
		女																								0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X V III	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男																								0
		女																			1					1
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
X I X	損傷、中毒およびその他の外因の影響	男												2	2	2	2	14	13	15	3	3				56
		女													2	1		9	16	30	58	25	7			148
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	2	11	30	43	73	28	10	0	0	204
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男																								0
		女																								0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	13	7	14	26	61	74	71	34	9	0	0	0	316
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	2	4	14	48	92	129	63	33	1	0	393
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	18	9	18	40	109	166	200	97	42	1	0	709

統計 | 財務（収益）

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
杉並事業部	18,685,764	18,331,266	18,525,908
前年比	102.4%	98.1%	101.1%
多摩事業部	4,648,156	4,738,487	4,680,440
前年比	—	101.9%	98.8%
合計収入	23,333,920	23,069,753	23,206,348
前年比	118.3%	98.9%	100.6%

河北総合病院・分院・河北サテライトクリニック

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
入院収入	8,834,374	8,746,167	9,266,673
前年比(%)	102.2%	99.0%	106.0%
外来収入	* 4,392,874	* 4,277,422	3,482,320
前年比(%)	100.9%	97.4%	81.4%

* 河北家庭医療学センター分含む

河北リハビリテーション病院

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
入院収入	2,163,788	2,115,497	2,131,678
前年比(%)	110.5%	97.8%	100.8%
外来収入	12,106	13,218	10,033
前年比(%)	137.7%	109.2%	75.9%

介護老人保健施設シーダ・ウォーク

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	850,616	860,049	982,079
前年比(%)	100.7%	101.1%	114.2%

河北透析クリニック

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	774,387	813,499	882,368
前年比(%)	103.1%	105.1%	108.5%

河北健診クリニック

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	1,059,241	886,710	646,397
前年比(%)	100.0%	83.7%	72.9%

河北ファミリークリニック南阿佐谷（訪問看護ステーションを含む）

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	—	—	512,205
前年比(%)	—	—	—

天本病院

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	1,944,508	1,939,803	1,875,811
前年比(%)	—	99.8%	96.7%

あい介護老人保健施設

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	966,711	954,970	927,962
前年比(%)	—	98.8%	97.2%

在宅医療部

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	1,059,241	1,304,701	1,298,102
前年比(%)	—	123.2%	99.5%

地域包括ケア部

単位：千円

	2017年度	2018年度	2019年度
収入	630,978	469,982	578,565
前年比(%)	—	74.5%	123.1%

概要・施設認定

2020年5月1日現在

名 称	社会医療法人 河北医療財団		
理 事 長	河北 博文		
財 団 施 設	河北総合病院(331床)	院長	杉村 洋一
	河北透析クリニック(56ベッド)	院長	青木 尚子
	河北健診クリニック	院長	金澤 實
	河北リハビリテーション病院(135床)	院長	宮村 紘平
	河北総合病院 分院(76床)	院長	角田 裕美
	河北 サテライト クリニック	院長	中島 富美子
	介護老人保健施設 シーダ・ウォーク(112床)	施設長	吉田 晴彦
	河北ファミリークリニック南阿佐谷	院長	塩田 正喜
	河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷	管理者	船浪 紀子
	あい介護老人保健施設(150床)	施設長	佐藤 清貴
	天本病院(179床)	院長	舟木 成樹
	あいクリニック	院長	濱谷 弘康
	あいクリニック平尾	院長	奥村 光絵
	あいクリニック中沢	院長	明石 のぞみ
財 団 職 員 総 数	2,860人：内常勤職員数 2,029人(杉並事業部1,542人・多摩事業部487人) (内訳：常勤) 医師171人、看護師713人、セラピスト288人		
設 立	1928年(昭和3年)5月 私立河北病院開設 1950年(昭和25年)12月 医療法人財団河北病院認可 2010年(平成22年)10月 社会医療法人 河北医療財団認定 2016年(平成28年)12月 医療法人財団天翁会と合併		
特 長	KES・環境マネジメントシステム・スタンダードステップ2登録 2008年(平成20年)1月より継続更新中		

河北総合病院

■所在地／〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-7-3 TEL:03-3339-2121(代) ■創立／1928年5月 ■院長／杉村 洋一 ■許可病床数／331床
■標榜科目／内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、リウマチ科、リハビリテーション科、小児科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻いんこう科、泌尿器科、眼科、皮膚科、放射線科、麻酔科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、消化器外科、病理診断科、臨床検査科、救急科、感染症内科、血液内科、疼痛緩和内科、精神科、産科、婦人科、血管外科、形成・美容外科、乳腺外科、脳血管内科、小児アレルギー科 ■施設認定／●日本医療機能評価機構認定病院●基幹型臨床研修病院●地域医療支援病院●救急告示病院(救急病院等を定める省令第2条)●東京都指定二次救急医療機関●東京都CCUネットワーク加盟・労災保険指定医療機関●東京都脳卒中急性期医療機関・生活保護法指定医療機関●東京都がん診療連携協力病院(大腸がん)・DPC対象病院●指定居宅介護支援事業者・訪問リハビリテーション●指定居宅サービス(訪問看護)・介護予防訪問リハビリテーション●東京都神経難病医療ネットワーク協力病院指定・産科医療補償制度●東京都医療機器安全性情報ネットワーク事業参画医療機関

河北透析クリニック

■所在地／〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-18-9 TEL:03-3336-2500(代) ■開設日／2018年3月(河北葦クリニック 1992年11月) ■院長／青木 尚子■透析ベッド数／56床(他、隔離対応可2床)1階:準個室12床 2階:パーテーションあり24床・なし20床 ■標榜科目／内科 ■施設認定／日本透析医学会教育関連施設 ■透析装置／逆浸透精製水製造システム2台・透析用剤溶解装置2台・多人数用透析液供給装置2台・透析用監視装置55台・個人用透析装置3台 ■1-3階／1階:透析室(準個室)・2階:透析室・3階:待合室(ラウンジ)

河北健診クリニック

■所在地／〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-27-12 TEL:03-5377-2511(代) ■開設日／1990年6月 ■院長／金澤 實 ■標榜科目／内科■施設認定／●日本病院会・日本人間ドック学会 人間ドック健診施設機能評価認定施設●日本総合健診医学会 優良総合健診施設●全日本病院協会 健保連指定日帰り人間ドック実施施設●健康評価施設査定機構 特定健診・特定保健指導優良認定施設●マンモグラフィ検診精度管理中央委員会 マンモグラフィ検診画像認定施設

河北リハビリテーション病院

■所在地／〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内1-9-27 TEL:03-5307-5151(代) ■開設日／2001年2月 ■院長／宮村 紘平 ■許可病床数／療養病床 135床■標榜科目／リハビリテーション科、リウマチ科、内科、精神科 ■施設認定／●協力型臨床研修病院●日本医療機能評価機構認定(療養病院)、同リハビリテーション付加機能審査認定 ■学会施設認定／日本リハビリテーション医学会研修施設

河北総合病院 分院

■所在地／〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-6-20 TEL:03-3339-0606(代) ■創立／2004年3月 ■院長／角田 裕美 ■許可病床数／一般病床 76床 ■標榜科目／内科、皮膚科、精神科、リハビリテーション科、放射線科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、感染症内科、血液内科、リウマチ科、アレルギー科 ■施設認定／協力型臨床研修病院

河北サテライトクリニック

■所在地／〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-3-12 TEL:03-3339-0808(代) ■創立／2004年3月 ■院長／中島 富美子 ■標榜科目／皮膚科、眼科、内科

介護老人保健施設 シーダ・ワーク

■所在地／〒167-0034 東京都杉並区桃井3-4-9 TEL:03-5311-6262(代) ■開設日／2004年10月 ■施設長／吉田 晴彦 ■許可病床数／112床 ■事業内容／●介護保険サービスにおける介護保険施設サービス(介護予防)短期入所療養介護112床(全室個室)●介護保険サービスにおける(介護予防)通所リハビリテーション(デイケア)45名／日

河北ファミリークリニック南阿佐谷

■所在地／166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-16-8 ISM ASAGAYAビル3・4・5F TEL:03-5356-7160 ■開業日／2019年3月 ■院長／塩田 正喜 ■標榜科目／内科、小児科 ■施設認定／●臨床研修協力医療機関(厚生労働省指定)●日本専門医療機構認定研修医療機関(総合診療)●日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設●特定看護師研修協力機関

河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷

■所在地／166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-16-8 ISM ASAGYA 6F TEL:03-5913-7977 ■開設日／1994年2月 ■管理者／船浪 紀子 ■事業内容／●指定訪問看護事業所●指定介護予防訪問看護事業所 ■施設認定／●東京都訪問看護教育ステーション●日本プライマリケア認定研修協力機関 ●聖路加国際大学看護学部実習施設●三育学院大学看護学部実習施設●東京工科大学医療保健学部看護学科実習施設●早稲田速記医療福祉専門学校看護科実習施設●生活保護法指定医療機関●自立支援医療機関指定医療機関●被爆者一般疾病医療機関

あい介護老人保健施設

■所在地／〒206-0036 東京都多摩市中沢1-17-38 TEL:042-374-7111 ■開設日／2001年11月 ■施設長／佐藤 清貴 ■ベッド数／150床(うち認知症専門棟50名・ショートステイ用8床) ■通所定員/50名

天本病院

■所在地／〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-1 TEL:042-310-0333 ■創立／2007年6月 ■院長／舟木 成樹 ■許可病床数／179床(一般病床131床・療養病床 48床) ■標榜科目／内科・消化器内科・リハビリテーション科・精神科・老年精神科 ■特長／日本医療機能評価機構認定(一般病院1、副機能:リハビリテーション病院)

あいクリニック

■所在地／〒206-0012 東京都多摩市貝取1431-3 TEL:042-375-9581 ■開設日／1999年4月 ■院長／濱谷 弘康 ■標榜科目 【訪問診療】一般内科 【外来診療】内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、精神科、整形外科 ■施設認定／●難病医療費助成指定医療機関●被爆者一般疾病医療機関●生活保護法第49条及び中国在留邦人等支援医療機関●指定自立支援医療機関

あいクリニック平尾

■所在地／〒206-0823 東京都稲城市平尾3-7-4 コーシャハイム平尾1階 TEL:042-350-5062 ■開設日／2007年4月 ■院長／奥村 光絵 ■標榜科目 【訪問診療】一般内科 【外来診療】内科、精神科 ■施設認定／●難病医療費助成指定医療機関●被爆者一般疾病医療機関●生活保護法第49条及び中国在留邦人等支援医療機関

あいクリニック中沢

■所在地／〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-3 ゆいま～る中沢A棟1階 TEL:042-311-2820 ■開設日／2013年8月 ■院長／明石 のぞみ ■標榜科目 【訪問診療】内科、小児科 【外来診療】内科、小児科 ■施設認定／●難病医療費助成指定医療機関●被爆者一般疾病医療機関●生活保護法第49条及び中国在留邦人等支援医療機関●指定自立支援医療機関

届出事項等

河北総合病院 学会施設認定等（2020年5月1日現在）

- 臨床研修病院（厚生労働省指定）
 - 外国医師臨床修練指定病院（厚生省指定）
 - 日本がん治療認定医機構認定研修施設
 - 日本内科学会認定医制度教育病院
 - 日本脳卒中学会研修教育病院
 - 日本神経学会専門医制度准教育施設
 - 日本呼吸器学会認定施設
 - 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
 - 日本心血管インターベンション治療学会研修施設
 - 日本消化器病学会専門医制度認定施設
 - 日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
 - 日本大腸肛門病学会関連施設
 - 日本肝臓学会認定施設
 - 日本腎臓学会研修施設
- 日本透折医学会認定施設
 - 日本リウマチ学会認定教育施設
 - 日本外科学会外科専門医修練施設
 - 日本小児科学会認定医制度研修施設
 - 日本消化器外科学会認定専門医修練施設
 - 日本食道学会全国登録認定施設（消化器外科）
 - 日本整形外科学会認定医制度研修施設
 - 日本産科婦人科学会専攻医指導施設
 - 日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録施設
 - 日本泌尿器科学会専門医教育施設
 - 日本アレルギー学会教育施設
 - 日本在宅医学会認定研修施設
 - 日本プライマリ・ケア連合学会認定後期研修プログラム実施施設
 - 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本病理学会認定病院
 - 日本臨床細胞学会認定施設
 - 日本栄養士会管理栄養士初任者臨床研修指定
 - 救急救命士病院実習教育施設
 - 日本救急医学会認定救急科専門医指定施設
 - 日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
 - 日本糖尿病学会認定教育施設
 - 日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
 - 日本気管食道科学会研修施設
 - 日本周産期・新生児医学会認定施設
 - 日本乳癌学会関連施設
 - 日本不整脈心電学会不整脈専門医研修施設

施設基準届出等（2020年5月1日現在）

河北総合病院

- 【基本診療料に関する届出事項】**

 - 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料）1
 - 総合入院体制加算2
 - 超急性期脳卒上加算
 - 診療録管理体制加算1
 - 医師事務作業補助体制加算1（15：1）
 - 急性期看護補助体制加算1（50：1）
 - 夜間100：1急性期看護補助体制加算
 - 夜間看護体制加算
 - 看護職員夜間12：1配置加算 1-Ⅰ
 - 重症等療養環境特別加算
 - 栄養サポートチーム加算
 - 医療安全対策加算1（医療安全対策地域連携加算）
 - 感染防止対策加算1（感染防止対策地域連携加算、抗菌薬適正使用支援加算）
 - 患者サポート体制充実加算
 - ハイリスク妊娠管理加算
 - ハイリスク分娩管理加算
 - 総合評価加算
 - 後発医薬品使用体制加算1
 - データ提出加算2（提出データ評価加算）
 - 入院退院支援加算1（地域連携診療計画加算）
 - 認知症ケア加算1
 - せん妄ハイリスク患者ケア加算
 - 精神疾患診療体制加算
 - 地域医療体制確保加算
 - 特定集中治療室管理料3（早期離床・リハビリテーション加算）
 - ハイケアユニット入院医療管理料1
 - 小児入院医療管理料2
- 【特掲診療料に関する届出事項】**

 - がん性疼痛緩和指導管理料
 - がん患者指導管理料Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ
 - 乳腺炎重症化予防ケア・指導料
 - 婦人科特定疾患治療管理料
 - 小児科外来診療料
 - 地域連携小児夜間・休日診療料2
 - 院内トリアージ実施料
 - 救急搬送看護体制加算1
- 外来リハビリテーション診療料
 - がん治療連携計画策定料
 - 薬剤管理指導料
 - 医療機器安全管理料1
 - 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の遠隔モニタリング加算
 - 持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定
 - HPV核酸検出及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
 - 検体検査管理加算（Ⅳ）
 - 心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
 - 植込型心電図検査
 - ヘッドアップティルト試験
 - 神経学的検査
 - 小児食物アレルギー負荷検査
 - 画像診断管理加算1
 - 画像診断管理加算2
 - CT撮影及びMRI撮影
 - 冠動脈CT撮影加算
 - 大腸CT撮影加算
 - 乳房MRI撮影加算
 - 小児科鎮静下MRI撮影加算
 - 外来化学療法加算1
 - 無菌製剤処理料
 - 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
 - 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
 - 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
 - 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
 - がん患者リハビリテーション料
 - 処置の休日加算1、時間外加算1、及び深夜加算1
 - 組織拡張器による再建手術（一連につき）
 - 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
 - 乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）
 - 乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）
 - ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
 - 経皮的介入人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
 - 食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）
 - 内視鏡下胃、十二指腸穿孔閉鎖術
 - 胃腸閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - 小腸腸閉鎖術（内視鏡によるもの）
- 結腸腸閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - 胆嚢腸閉鎖術（内視鏡によるもの）
 - 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
 - ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）
 - 植込型心電図検査記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術
 - 両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）
 - 植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極抜去術
 - 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）
 - 大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
 - 腹腔鏡下肝切除術
 - 腹腔鏡下脾腫瘍摘出術
 - 腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術
 - 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
 - 手術の休日加算1、時間外加算1、及び深夜加算1
 - 輸血管理料1
 - 輸血適正使用加算
 - 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
 - 麻酔管理料（Ⅰ）
 - 病理診断管理加算1
 - 悪性腫瘍病理標本加算
 - 酸素単価
- 【入院時食事療養に関する届出事項】**

 - 入院時食事療養（Ⅰ）（食堂加算）

【保険外併用療養費に関する事項】（選定療養）

 - 特別の療養環境の提供
 - 200床以上の病院初診料
 - 入院期間が180日を超える入院に関する費用
 - 時間外診療

【保険外併用療養費に関する事項】（評価療養）

 - 試験に係る治療

河北総合病院 分院

- 【基本診療料に関する届出事項】**

 - 一般病棟入院基本料（急性期一般入院料）2
 - 診療録管理体制加算1
 - 医師事務作業補助体制加算1（20：1）
 - 急性期看護補助体制加算1
 - 夜間100：1急性期看護補助体制加算
 - 夜間看護体制加算
 - 看護職員夜間12：1配置加算
 - 療養環境加算
 - 無菌治療室管理加算1
- 医療安全対策加算2（医療安全対策連携加算）
 - 感染防止対策加算2
 - 総合評価加算
 - 後発医薬品使用体制加算1
 - 病棟薬剤業務実施加算1
 - データ提出加算2（提出データ評価加算）
 - 入院退院支援加算1
 - 認知症ケア加算2

【特掲診療料に関する届出事項】

 - 糖尿病合併症管理料
- がん性疼痛緩和指導管理料
 - ニコチン依存症管理料
 - 薬剤管理指導料
 - 医療機器安全管理料1
 - 時間内歩行試験
 - 画像診断管理加算1
 - 画像診断管理加算2
 - 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
 - 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
 - がん患者リハビリテーション料
- 人工腎臓（慢性維持透析を行った場合）1
 - 導入期加算1
 - 酸素単価

【入院時食事療養に関する届出事項】

 - 入院時食事療養（Ⅰ）（食堂加算）

【保険外併用療養費に関する事項】（選定療養）

 - 特別の療養環境の提供
 - 入院期間が180日を超える入院に関する費用

河北 サテライト クリニック

- 【特掲診療料に関する届出事項】**

 - 酸素単価
- 【基本診療料に関する届出事項】**

 - 時間外対応加算2

【特掲診療料に関する届出事項】

 - 人工腎臓（慢性維持透析を行った場合）1
 - 透析液水質確保加算
- 慢性維持透析濾過加算
 - 導入期加算1
 - 下肢末梢静脈疾患指導管理加算
 - 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅱ）
 - 糖尿病合併症管理料

河北透析クリニック

介護老人保健施設 シーダ・ウォーク

- 【介護老人保健施設(施設入所)として】
- ・(ユニット)介護保健施設(Ⅰ)在宅強化型
 - ・(在宅強化型)在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)
 - ・サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ
 - ・夜勤職員配置加算
 - ・ターミナルケア体制
 - ・栄養マネジメント体制
 - ・療養食加算
 - ・所定疾患施設療養費
 - ・褥瘡マネジメント加算
 - ・介護職員処遇改善加算
- 【短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護(ショートステイ)として】
- ・(ユニット)介護保健施設(Ⅰ)在宅強化型
 - ・(在宅強化型)在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)
 - ・サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ
 - ・夜勤職員配置加算
 - ・送迎体制
 - ・療養食加算
 - ・介護職員処遇改善加算

河北リハビリテーション病院

- 【特定入院料に関する届出事項】
- ・回復期リハビリテーション病棟入院基本料Ⅰ
- 【入院基本診療料に関する届出事項】
- ・臨床研修病院入院診療加算(協力型)
 - ・診療録管理体制加算2
 - ・入退院支援加算2
 - ・患者サポート体制充実加算
 - ・体制強化加算1
 - ・データ提出加算2

河北健診クリニック

- 【基本診療料に関する届出事項】
- ・明細書発行体制加算

河北ファミリークリニック南阿佐谷

- 【基本診療料に関する届出事項】
- ・時間外対応加算
- 【特掲診療料に関する届出事項】
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
 - ・ニコチン依存症管理料
- ・在宅時医学総合管理料及び特定施設入居時等医学総合管理料
- ・在宅がん医療総合診療料
- ・機能強化加算
- ・在宅緩和ケア充実診療所加算

河北訪問看護・リハビリステーション阿佐谷

- 【施設基準届出】
- ・緊急時(介護予防)訪問看護加算/24時間対応体制加算
 - ・特別管理加算
- ・ターミナルケア加算/ターミナルケア療養費
- ・サービス提供体制強化加算
- ・精神科訪問看護

- 【通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(デイケア)として】
- ・事業所規模区分・大規模Ⅱ
 - ・サービス提供体制強化加算(Ⅰ)イ
 - ・リハビリテーション提供体制加算
 - ・入浴介助体制
 - ・リハビリテーションマネジメント加算
 - ・短期集中個別リハビリテーション実施加算
 - ・認知症短期集中リハビリテーション実施加算
 - ・生活行為向上リハビリテーション実施加算
 - ・栄養改善体制
 - ・口腔機能向上体制
 - ・中重度者ケア体制加算
 - ・社会参加支援加算
 - ・介護職員処遇改善加算
- 【訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーションとして】
- ・リハビリテーションマネジメント加算
 - ・短期集中リハビリテーション実施加算
 - ・サービス提供体制強化加算
 - ・社会参加支援加算

天本病院

- 【基本診療料に関する届出事項】
- ・地域一般入院料3 36床
 - ・看護配置加算
 - ・看護補助加算
 - ・診療録管理体制加算 2
 - ・療養環境加算
 - ・医療安全対策加算2
 - ・医療安全対策地域連携加算2)
 - ・後発医薬品使用体制加算 1
 - ・療養病棟入院基本料
 - ・回復期リハビリテーション病棟入院料1 48床
 - ・体制強化加算
 - ・地域包括ケア入院医療管理料1 47床
 - ・特殊疾患病棟入院料1 48床
- ・データ提出加算1・3
- ・認知症ケア加算1
- 【特掲診療料に関する届出事項】
- ・薬剤管理指導料
 - ・在宅療養支援病院
 - ・在宅時医学総合管理料、特定施設入居時等医学総合管理料
 - ・CT撮影及びMRI撮影
 - ・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
 - ・廃用症候群リハビリテーション科(Ⅰ)
 - ・運動器リハビリテーション科(Ⅰ)
 - ・呼吸器リハビリテーション科(Ⅰ)
 - ・超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算

あいクリニック

- 【基本診療料に関する届出事項】
- ・明細書発行体制等加算
 - ・時間外対応加算 1
 - ・夜間・早朝加算
 - ・機能強化加算
- 【特掲診療料に関する届出事項】
- ・機能強化型在宅療養支援診療所
 - ・在宅緩和ケア充実診療所
 - ・地域包括診療料 1
- ・認知症地域包括診療料 1
- ・ニコチン依存症管理料
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ)
- ・在宅時医学総合管理料
- ・施設入居時等医学総合管理料
- ・包括的支援加算
- ・在宅がん医療総合診療料
- ・コンピューター断層撮影(CT撮影)

あいクリニック平尾

- 【基本診療料に関する届出事項】
- ・明細書発行体制等加算
 - ・電子化加算
 - ・機能強化加算
- 【特掲診療料に関する届出事項】
- ・在宅緩和ケア充実診療所
 - ・在宅時医学総合管理料
 - ・特定施設入居時等医学総合管理料
 - ・在宅がん医療総合診療
 - ・機能強化型在宅療養支援診療所

あいクリニック中沢

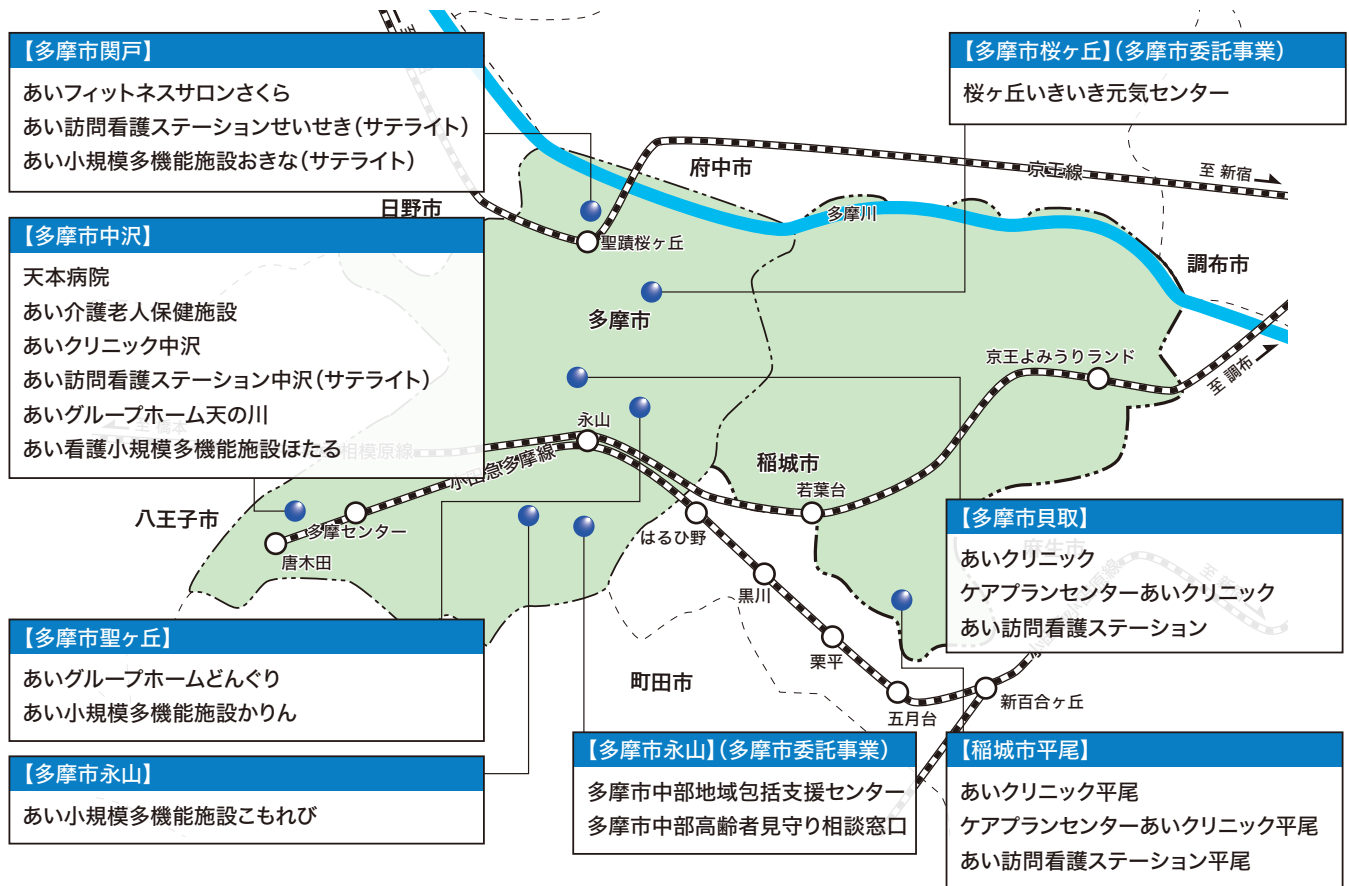
- 【基本診療料に関する届出事項】
- ・明細書発行体制等加算
- 【特掲診療料に関する届出事項】
- ・機能強化型在宅療養支援診療所
 - ・在宅緩和ケア充実診療所
- ・在宅時医学総合管理料
- ・施設入居時等医学総合管理料
- ・包括的支援加算
- ・在宅がん医療総合診療料
- ・コンピューター断層撮影(CT撮影)

あい介護老人保健施設

- 【介護老人保健施設(施設入所)として】
- ・所定疾患施設療養費
 - ・在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)
 - ・施設等の区分・介護老人保健施設(Ⅰ)
 - ・人員配置区分・在宅強化型
 - ・療養食加算
 - ・夜勤職員配置加算
 - ・認知症ケア加算
 - ・ターミナルケア体制加算
 - ・栄養マネジメント体制加算
 - ・サービス提供体制強化加算(Ⅰ)
 - ・短期集中リハビリテーション加算
 - ・認知症短期集中リハビリテーション加算
 - ・経口維持加算Ⅰ・Ⅱ
 - ・口腔衛生管理体制加算
 - ・入所前後訪問指導加算Ⅰ・Ⅱ
 - ・緊急時治療加算
 - ・介護職処遇改善加算Ⅰ
 - ・特定処遇改善加算Ⅰ
 - ・排せつ支援加算
 - ・褥瘡マネジメント加算
- 【短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護(ショートステイ)として】
- ・施設等の区分・介護老人保健施設(Ⅰ)
 - ・人員配置区分・在宅強化型
 - ・在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)
 - ・サービス提供体制加算Ⅰ
 - ・夜勤職員配置加算
 - ・個別リハビリテーション実施加算
- ・認知症ケア加算
- ・療養食加算
- ・重度療養管理加算
- ・緊急短期入所受入加算
- ・介護職処遇改善加算Ⅰ
- ・特定処遇改善加算Ⅰ
- ・送迎加算
- 【通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(デイケア)として】
- ・施設等の区分・大規模の事業所Ⅱ
 - ・入浴介助加算
 - ・リハビリテーションマネジメント加算Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
 - ・短期集中個別リハビリテーション実施加算
 - ・個別リハビリテーション実施加算
 - ・認知症短期集中リハビリテーション実施加算
 - ・生活行為向上リハビリテーション実施加算
 - ・サービス提供体制加算Ⅰ
 - ・重度療養加算
 - ・介護職員処遇改善加算Ⅰ
 - ・特定処遇改善加算Ⅰ
 - ・中重度者ケア体制加算
 - ・社会参加支援加算
- 【訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーションとして】
- ・訪問リハビリテーション費
 - ・短期集中リハビリテーション実施加算
 - ・サービス提供体制強化加算
 - ・リハビリテーションマネジメント加算Ⅲ

杉並エリア





【多摩市中沢】

①天本病院	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-1 TEL.042-310-0333
②あい介護老人保健施設	〒206-0036 東京都多摩市中沢1-17-38 TEL.042-374-7111
③あいクリニック中沢	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜る中沢A棟1階
④あい訪問看護ステーション 中沢(サテライト)	TEL.③042-311-2820 ④042-371-6888
⑤あいグループホーム天の川	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜る中沢B棟2階
⑥あい看護小規模多機能施設 ほたる	〒206-0036 東京都多摩市中沢2-5-3 ゆいま〜る中沢B棟3階
	TEL.042-357-1870

【多摩市聖ヶ丘】

①あいグループホーム どんぐり	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘2-21-2 ゆいま〜る聖ヶ丘C棟1階
	TEL.042-357-3801
②あい小規模多機能施設 かりん	〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘2-20-6 ゆいま〜る聖ヶ丘B棟1階
	TEL.042-357-4101

【多摩市永山】

(多摩市委託事業)	〒206-0025 東京都多摩市永山4-2-5-105
①多摩市中部地域 包括支援センター	TEL.①042-375-0017 ②042-357-8877
②多摩市中部高齢者 見守り相談窓口	
③あい小規模多機能施設 こもれび	〒206-0025 東京都多摩市永山3-12-1 多摩市西永山福祉施設
	TEL.042-400-1071

【多摩市関戸】

①あいフィットネスサロン さくら	〒206-0011 東京都多摩市関戸1-2-11 スマイラス聖蹟桜ヶ丘1階
②あい訪問看護ステーション せいせき(サテライト)	TEL.①042-311-5445 ②042-371-6888
③あい小規模多機能施設 おきな(サテライト)	③042-311-5447

【多摩市桜ヶ丘】(多摩市委託事業)

桜ヶ丘いきいき元気センター	〒206-0013 東京都多摩市桜ヶ丘2-1-1 TEL.042-311-7300
---------------	--

【多摩市貝取】

①あいクリニック	〒206-0012 東京都多摩市貝取1431-3
②ケアプランセンター あいクリニック	あいに宅複合施設
③あい訪問看護ステーション	TEL.①042-375-9581 ②042-375-9598 ③042-371-6888

【稲城市平尾】

①あいクリニック平尾	〒206-0823 東京都稲城市平尾3-7-4
②ケアプランセンターあいクリニック平尾	コーシャハイム平尾1階
③あい訪問看護ステーション平尾	TEL.①042-350-5062 ②042-318-1826 ③042-350-8615

学会発表(2019年度)

■所属／氏名／学会名／題目

2019年 4月	■糖尿病・内分泌代謝内科／秋山 義隆／第62回 日本糖尿病学会年次学術集会／視床下部性肥満を伴う2型糖尿病に対し胃スリーブ手術およびリラグリチドで血糖コントロールされた頭蓋咽頭腫の一例 ■リウマチ・膠原病科／岡井 隆広、菊地 英豪、青木 尚子、吉岡 太郎／第63回 日本リウマチ学会総会学術集会／当センター関節リウマチ患者におけるメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の検討 ■リウマチ・膠原病科／菊地 英豪、青木 尚子、吉岡 太郎、岡井 隆広／第63回 日本リウマチ学会総会学術集会／当施設での生物学的製剤使用関節リウマチ患者における腎機能低下についての検討 ■産婦人科／吉田 光代、田中 彩、保谷 茉莉、大 野珠美、上原 ゆり子、山田 陽子、五味淵 秀人、三島 みさ子／第71回 日本産科婦人科学会学術講演会／当科における子宮頸部上皮内腫瘍の治療成績 ■小児科／勝盛 宏／第122回 日本小児科学会学術集会／区内特別支援教室利用中の小学校6年生に対する医療相談について ■小児科／戸張 公貴／第122回 日本小児科学会学術集会／学校・園内で発生したアレルギー児童の病院救急車搬送の検討 ■小児科／白井 沙良子／第122回 日本小児科学会学術集会／複数のナッツ類について経口負荷試験を行ったナッツアレルギーの8例
5月	■循環器内科／片野 皓介／第54回 日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会／左前下行枝病変のPCI中にStanford A型大動脈解離と診断した一例 ■リハビリテーション科／雨宮 知樹／第60回 日本神経学会学術大会／急性期脳梗塞患者における当院離床プロトコルの検討 ■神経内科／荒木 学／第60回 日本神経学会学術大会／Efficacy and safety of satralizumab in subgroup of Asian-region patients with NMOSD in SAKuraSky study. ■小児科／勝盛 宏／第61回 日本小児神経学会学術集会／地域発達障害児支援における病院小児科医の院外活動の現状：杉並区の場合 ■内視鏡室／川村 奏響／第68回 日本医学検査学会in下関／ESDに携わる臨床検査技師の課題 ■耳鼻咽喉科／篠原 宏、清水 啓成、菱村 祐介、中野 光花／第120回 日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会／6歳女兒に見られた、いわゆるライトクブラの一例
6月	■画像診断部／秋田 敬子／第17回 東京MAGNETOM研究会／Avantofit Version up報告 ■天大病院リハ科入院外来係／小林 あかり／第20回 日本言語聴覚学会／失語症者との自由会話の技法に関する基礎的検討－言語聴覚士と初学者との比較－ ■リハビリテーション科／小口 佳奈／第24回 日本緩和医療学会学術大会／進行肺がん患者に対して、患者の希望に沿ったリハビリテーションを行い、最期まで関わることでできた症例 ■リハビリテーション科／吉池 悠也／第38回 東京都理学療法学術大会／末梢神経障害患者に対し運動療法とデジタルミラーを用いた能動的重心移動課題の併用による介入効果 ■中部包括支援センター／中山 香代／第44回 日本交流分析学会 学術大会／地域包括支援センターにおける交流分析・人生脚本の活用について ■臨床検査科病理検査室／小林 美保／第60回 日本臨床細胞学会総会（春期大会）／体腔液に出現した形質細胞様型尿路上皮癌の一例 ■腎臓内科／岡井 隆広、三浦 和樹、須藤 裕嗣、青木 尚子、林 松彦／第64回 日本透析医学会学術集会・総会／横紋筋融解症による急性腎障害における血清カルシウム、リン値の検討 ■腎臓内科／宮沢 光太郎、岡井 隆広、須藤 裕嗣、青木 尚子、林 松彦／第64回 日本透析医学会学術集会・総会／腹膜透析導入2年後に、横隔膜交通症を発症した一例 ■小児科／戸張 公貴／第68回 日本アレルギー学会学術大会／当院のアレルギー対応ホットラインの現状と新しい取り組みについて ■産婦人科／田中 彩、吉田 光代、保谷 茉莉、大野 珠美、上原 ゆり子、山田 陽子、三島 みさ子、外科 原田 聡子／第137回 関東連合産科婦人科学会 総会・学術集会／診断に難渋した鼠径部子宮内腹症の一例 ■循環器内科／片野 皓介／第252回 日本循環器学会関東甲信越地方会／化学療法中に急激に心機能が低下したリンパ芽球性リンパ腫の一例
7月	■あいクリニック／山川 美雪／第1回 日本在宅医療連合学会大会／嚥下機能が低下している在宅医療者に対する訪問栄養指導と地域との多職種連携について ■中部包括支援センター／木下 公大／第1回 日本在宅医療連合学会大会／急速な高齢化が進む多摩ニュータウン団地からの実践報告様々な主体による多摩市永山モデルの取り組み ■天大病院リハ科入院外来係／白子 英治／第1回 日本在宅医療連合学会大会／医療、福祉、介護、行政との協働 連携から統合へ まちづくりに向けて ■河北家庭医療学センター／矢尾 知恵子／第1回 日本在宅医療連合学会大会／訪問看護ステーションができること ～自組織での取り組みを振り返って～ ■病理診断科／町並 陸生／第22回 関東消化器内視鏡技師会レベルアップ講習会／消化管がんの病理診断 ■乳腺外科／安田 秀光／第27回 日本乳癌学会学術総会／乳房超音波装置の画質評価の基準作成についての検討 ■乳腺外科／松本 華英／第27回 日本乳癌学会学術総会／後期高齢者における乳癌の予後因子に関する検討 ■乳腺外科／安藤 美知子／第27回 日本乳癌学会学術総会／乳癌の薬物療法時の口腔ケアについて ■病理診断科／町並 陸生／第52回 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会／特別講演 骨腫瘍病理診断53年間の思い出に残る興味ある症例 ■産婦人科／保谷 茉莉、大野 珠美、三島 みさ子／第55回 日本周産期・新生児医学会学術集会／分娩2次施設である当院で切迫早産に対して頸管パッサリーを導入した一例 ■河北健診クリニック／金澤 貴／第60回 日本人間ドック学会学術大会／肺がん見落とし自験例の検証と肺がん検診に関する提案 ■腎臓内科／菊地 英豪／第652回 日本内科学会関東地方会 教育セミナー／慢性腎臓病（CKD）への治療戦略 ■腎臓内科／林 綾香、銭谷 慕子、鈴切 恒平、須藤 裕嗣、根岸 康介、岡井 隆広、林 松彦／第652回 日本内科学会関東地方会／腎硬化症による慢性腎臓病の経過中に顕微鏡的多発血管炎を合併した一例 ■循環器内科／片野 皓介／Nagoya Heart Center Imaging & Physiology Work shop／FFR値の解釈に難渋した一例 ■あい老健デイケア科／田中 匠作／全国デイ・ケア研究大会2019 in 宮崎／デイケアとティサービスの役割を生かした連携プロジェクト
8月	■河北家庭医療学センター／矢尾 知恵子／第3回 日本NP学会関東ブロック診療看護師（NP）研究会／在宅医療における特定行為 ～看護実践力を基盤として～ ■病理診断科／町並 陸生／第22回 日本医学英語教育学会学術集会／私の医学、英語、教育との関わり ■画像診断部／加藤 淑邦／第69回 日本病院学会／一般撮影の代替を低線量CTに置き換えられるか
9月	■河北リハビリテーション病院／波多野 陽子／第3回 日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会／回復期リハビリテーション病院退院後のADL動向調査 ■河北リハビリテーション病院／真鍋 由美子／第3回 日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会／回復期リハビリテーション病院退院後のADL動向調査－介助量の多い患者群に着目して－ ■糖尿病・内分泌代謝内科／秋山 義隆／第20回 日本内分泌学会関東甲信越支部学術集会／呼吸器感染を契機に挿管・人工呼吸管理を余儀なくされた気道狭窄を伴うバセドウ病の一例 ■循環器内科／片野 皓介／第28回 日本心血管インターベンション治療学会学術集会：CVIT2019/A case report of successful bailout with double guiding catheter system after FFR wire stuck. ■画像診断部／渡邊 真弓／第28回 日本心血管インターベンション治療学会学術集会：CVIT2019/石灰化強調Digital Angiography -骨を強調して膝下病変を治療する！- ■神経内科／荒木 学／第31回 日本神経免疫学会学術集会／Efficacy of satralizumab (SA237): Double-blind placebo-controlled phase 3 studies in patients with NMOSD. ■耳鼻咽喉科／菱村 祐介、清水 啓成、篠原 宏、中野 光花／第32回 日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会／扁桃周囲膿瘍に対する排膿手技の選択 ■消化器内科／五十嵐 裕章／14th Scientific and Annual Meeting of European Society of Coloproctology/The intervals and results of two consecutive work-up colonoscopies in the setting of colorectal cancer screening using immunochemical fecal occult blood tests ■看護部／須藤 由紀子／第61回 全日本病院学会／「アクション・カード」活用による防災訓練の効果～アクションリサーチがもたらした、看護師の災害時行動における意識の変容～ ■リハビリテーション科／根本 海渡／Asian Confederation of Orthopaedic Manipulative Physical Therapy congress 2019 TOKYO/Relationship

	between shoulder joint instability and physical performance in high school rugby players ■河北リハビリテーション病院／堀内 健太郎／ESCOP2019 21th conference of the European Society for Cognitive Psychology／Reguding dynamic visual information does not affect vection or the advantage of the peripheral visul field in postural contorol ■Department of Pathology, Kawakita General Hospital; The Cancer Institute Hospital, Japanese Foundation for Cancer Research／Rikuo Machinami, Yoshiya Sugiura, Kimie Nomura, Yutaka Takazawa, Seiichi Matsumoto／Member's Meeting of the International Skeletal Society 2019 Meeting／Case20: Malignancy in giant cell tumor of the left ilium in a 75-year-old male treated with Denosumab
10月	■耳鼻咽喉科／中野 光花、清水 啓成、篠原 宏、米谷 公佑、久保田 俊輝／第29回 日本耳科学会 総会・学術講演会／当院におけるCTP検査陽性症例の検討 ■耳鼻咽喉科／米谷 公佑、清水 啓成、篠原 宏、中野 光花、久保田 俊輝／第29回 日本耳科学会 総会・学術講演会／感音難聴、眩暈を認めなかったCTP陽性の外傷性鼓膜穿孔症例 ■耳鼻咽喉科／篠原 宏、清水 啓成、中野 光花、米谷 公佑、久保田 俊輝／第29回 日本耳科学会 総会・学術講演会／Bow hunter症候群症例 ■放射線科／石崎 海子／第33回 胸部放射線研究会／剖検にて診断された肝腫瘍を伴った多発肺リウマチ結節の一例 ■形成外科／海 暁子／第37回 日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会／整容を重視したミクリッツ病肥大涙腺の部分切除の1例 ■河北リハビリテーション病院／平林 拓也／第38回 関東甲信越ブロック理学療法士学会／脳梗塞後、重度運動失調を呈して歩行獲得困難になったため、四足歩行での屋内移動を検討し、獲得した一症例 ■乳腺外科／安田 秀光／第43回 日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会／乳房超音波装置画質評価チャートを用いた施設間の装置設定の比較 ■腎臓内科／井上 明啓、岡井 隆広、須藤 裕嗣、林 松彦／第49回 日本腎臓学会東部学術大会／多彩な自己抗体を呈した巣状分節性糸球体硬化症の一例 ■腎臓内科／須藤 裕嗣、青木 尚子、岡井 隆広、林 松彦／第49回 日本腎臓学会東部学術大会／電子顕微鏡所見と質量分析から軽鎖重鎖沈着腎症と診断した一例 ■リハビリテーション科／寺口 佳織／第56回 韓国スポーツ医学会(56th KSSM)／Sports medicine from the veiw point of physical therapist ■糖尿病・内分泌代謝内科／秋山 義隆／第62回 日本甲状腺学会学術集会／2度の妊娠でいずれも妊娠後期にFT4再上昇を認めKIでコントロールされた妊娠期間一過性甲状腺機能亢進症の遷延例 ■消化器外科／阿部 真也、濱崎 俊輔、桜井 博仁、原田 聡子、三宅 大、田村 徳康、梅谷 直亨／第74回 日本大腸肛門病学会学術集会／大腸癌肝転移症例における術中ラジオ波焼灼術併用肝切除の有用性 ■腎臓内科／Kousuke Negishi, Takahiro Okai, Matsuhiko Hayashi／3rd Asia Pacific AKI CRRT 2019／A RARE CASE WITH AKI REQUIRING HEMODIALYSIS COMPLICATED WITH ACQUIRED THROMBOTIC THROMBOCYTOPENIC PURPURA ■循環器内科／片野 皓介／HEART BEAT／当院における心不全患者に対する心臓リハビリの取り組みについて
11月	■河北家庭医療学センター／矢尾 知恵子／第5回 日本NP学会学術集会／一般演題(口演)第7群「教育」座長 ■河北家庭医療学センター／直宮 修平／第8回 日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック地方会／訪問診療患者における、Advance Care Planning の実子に関わる患者・介護者因子の検討 ■消化器外科／阿部 真也、濱崎 俊輔、桜井 博仁、原田 聡子、三宅 大、田村 徳康、梅谷 直亨／第17回 日本消化器外科学会大会／切除不能な転移性肝腫瘍を有する大腸癌症例における原発巣切除の意義 ■薬剤部／木村 早希／第29回 日本医療薬学会年会／The Lifecycle management system for drugs - Bar code and RFID - ■リハビリテーション科／小口 佳奈／第29回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会／在宅酸素療法において、新しい呼吸同調器を使用することにより活動量が向上した症例 ■リハビリテーション科／寺口 佳織／第30回 日本臨床スポーツ医学会学術集会／高校生女性アスリートの月経前症候群と月経気分不快障害に関する意識度調査 ■リハビリテーション科／寺口 佳織／第30回 日本臨床スポーツ医学会学術集会／臨床スポーツの国際展開 JSCSM&KSSM Travelling fellowの報告 ■あい老健看護科／藤田 栄輔／第30回 全国介護老人保健施設記念大会 別府大分／看取りケアからみえるもの ■内視鏡室／木下 清香／第37回 関東消化器内視鏡技師学会／案に検査を受けていただくために当院にて行っている事 ■河北家庭医療学センター／船浪 紀子／第43回 日本死の臨床研究会年次大会／18歳の息子と父親への意思決定支援で生じた倫理的葛藤 ～本人の知る権利・自律尊重をめぐる～ ■河北家庭医療学センター／矢尾 知恵子／第43回 日本死の臨床研究会年次大会／持続する咯血のがん終末期患者の退院調整と自宅看取り支援における診療看護師の役割 ■消化器外科／濱崎 俊輔、町田 拓、北川 祐資、阿部 真也、田村 徳康、梅谷 直亨／第81回 日本臨床外科学会総会／全身性活動性結核に合併し、術後早期に全身転移をきたした上行結腸癌の一例 ■消化器外科／田村 徳康、桜井 博仁、町田 拓、北川 祐資、濱崎 俊輔、阿部 真也、原田 聡子、梅谷 直亨／第81回 日本臨床外科学会総会／消化器神経内分泌細胞癌の3例 ■消化器外科／寺山 仁祥、田村 徳康、町田 拓、北川 祐資、濱崎 俊輔、阿部 真也、原田 聡子、勝野 暁、梅谷 直亨／第81回 日本臨床外科学会総会／Finger-assisted laparoscopic surgery (FALS) を用いた腹腔鏡下虫垂切除の工夫 ■河北リハビリテーション病院／竹田 拓未／区西南部・区西部ブロック主催 Annual Meeting2019／回復期リハビリテーションにおける低心機能患者に対しての運動療法の効果について ■河北リハビリテーション病院／村上 碧／リハビリテーション・ケア合同研究大会 金沢2019／ワレンベルグ症候群に対して行った回復期入院/外来リハビリテーションの一例 ■消化器外科／北川 祐資／ELSA 2019 第15回アジア内視鏡外科・腹腔鏡外科学会議／Safety and feasibility of Laparoscopic Intervention for Acute Appendicitis in elderly patients at a regional core hospital in Tokyo; A single center retrospective study. ■臨床工学科／小幡 亜妃、井浦 真澄、中村 紀公、佐藤 由里子／カテーテルアブレーション関連秋季大会2019／鼻マスクとAutoCPAPモードを用いたカテーテルアブレーション手技中呼吸管理の有用性の検討
12月	■河北家庭医療学センター／立花 貴弘／第6回 日本地域理学療法学会学術大会／指定訪問リハビリテーションの終了状況と終了後の生活状況について ■天本病院リハ科回復期リハ係／花岡 紘基／第8回 東京都理学療法士協会 西多摩・南多摩ブロック学術集会／慢性硬膜下血腫発症後の起居・歩行バランス能力低下に対し筋緊張への介入を行った症例 ■天本病院リハ科回復期リハ係／園城寺 健太／第8回 東京都理学療法士協会 西多摩・南多摩ブロック学術集会／地誌的見当識障害の症状が認められたが、病棟内自立を目指した一症例 ■天本病院リハ科回復期リハ係／佐々木 光太／第8回 東京都理学療法士協会 西多摩・南多摩ブロック学術集会／左大腿骨転子部骨折後フリーハンド歩行獲得を目指した症例 ■天本病院リハ科回復期リハ係／大木 俊幸／第8回 東京都理学療法士協会 西多摩・南多摩ブロック学術集会／脳梗塞発症後のStiff-knee gaitに対し、歩行支援機ACSIVEを使用した症例 ■天本病院リハ科回復期リハ係／皆嶋 崇／第8回 東京都理学療法士協会 西多摩・南多摩ブロック学術集会／反張膝の軽減及び二次的障害の予防に向け介入した症例 ■初期研修医／内山 雄一郎／第109回 日本乳癌学会 関東地方会／乳房腫瘍自覚で発見された悪性リンパ腫の一例 ■リウマチ・膠原病科／林 有紗、岡井 隆広、林 松彦／第30回 日本リウマチ学会関東支部学術集会／大腸憩室炎に上腸間膜静脈血栓症を合併し重症化した、抗リン脂質抗体症候群の一例 ■消化器外科／阿部 真也、町田 拓、北川 祐資、濱崎 俊輔、原田 聡子、田村 徳康、勝野 暁、梅谷 直亨／第32回 日本内視鏡外科学会総会／腸管減圧後に待機的腹腔鏡手術を施工した閉塞性大腸癌症例の短期成績と医療費の検討 ■消化器内科／尾崎 江利／第109回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会／発作性心房細動に対するカテーテルアブレーション施行後に発症した急性胃拡張の一例 ■初期研修医／中田 実古乃／第656回 日本内科学会関東地方会／汎血球減少を呈したA型胃炎の一例 ■初期研修医／平手 佑典／第656回 日本内科学会関東地方会／心腔内超音波(ICE)を用いて完全非透視下でアブレーションを施行した心房細動の一例 ■神経内科／荒木 学／MS/NMOSD医療フォーラム／視神経脊髄炎の再発予防治療
2020年 1月	■耳鼻咽喉科／中野 光花、清水 啓成、篠原 宏、久保田 俊輝／第30回 日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会／早期診断し得た鼻中隔膿瘍の一例 ■臨床検査科臨床検査室／堀江 里美／第31回 日本臨床微生物学会総会・学術集会／過去67ヶ月間に尿より分離されたStaphylococcus saprophyticusの検討 ■眼科／竹宮 信子／第43回 日本眼科手術学会学術総会／外傷を契機に生じた裂孔原性網膜剥離の術後に黄斑円孔を続発した一例
2月	■小児科／戸張 公貴／第8回 日本小児診療多職種研究会／複数のナッツ類について経口負荷試験を行ったナッツ類アレルギーの8例 ■河北家庭医療学センター／根津 由起子／第34回 日本がん看護学会学術集会／プライマリ・ケアを行う診療所におけるがん患者支援の実態把握 ～がん性疼痛看護認定看護師の役割～ ■リハビリテーション科／高瀬 真理／第50回 日本人工関節学会／人工膝関節全置換術適応となる高齢者の術前機能とフレイルの関連

年間イベント2019

地域住民・
患者さん向け
勉強会・セミナー
・主催イベント

地域医療・介護・
その他連携

財団の出来事
職員向けイベント

地域イベントへ
参加・協賛

4月

杉並事業部

- 河北健康教室「子どもの食物アレルギー」
- 透析患者会運動療法とホワイトオムレツクッキング(河北透析クリニック)
- 体力測定会・健康教室・河北家族会(河北リハビリテーション病院)



河北健康教室(子どもの食物アレルギー)

多摩事業部

- 認知症はじめて教室「認知症の医療」
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」
- 広報誌「あっぱれ」春号発行



透析患者会

杉並事業部

- 広報誌No.73「しぐま」発行
- 広報誌No.74「しぐま」特別号発行
- 高次脳連絡協議会(河北リハビリテーション病院)



新年度全体朝礼(多摩)

■入社式(研修・歓迎会)

多摩事業部

- 「ケアプランセンターあいクリニック平尾」開設

杉並事業部

- 第7回阿佐ヶ谷ママ&キッズEXPO

多摩事業部

- 第21回フラワーフェスティバル由木(あい介護老人保健施設 参加)

5月

杉並事業部

- 河北健康教室「赤ちゃんのスキンケア」
- 広報誌No.160「かわびたる」発行
- 体力測定会・健康教室・河北家族会・運動会(河北リハビリテーション病院)



もっと元気が出る講座

多摩事業部

- 認知症はじめて教室「認知症のケア」
- もっと元気が出る講座「リハビリ職員が教える!いつまでも健康でいるための秘訣~今の自分を知らう!編~」
- 共催愛宕かえて館連続健康講座「知っていますか?高血圧の基準が変わりました~普段から気をつけたい食事のこと~」
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」
- あいセーフティネット便りVol.8発行



区民健康フォーラム



外国人向け防災体験

杉並事業部

- 病診連携会
- 第6回杉並消化器病カンファランス
- 高次脳連絡協議会(河北リハビリテーション病院)

杉並事業部

- 区民健康フォーラム2019
- 杉並区交流協会主催「外国人向け防災体験」

6月

杉並事業部

- 河北健康教室「頻尿・尿失禁セミナーとリハビリテーションのプチ体操」
- 河北健康教室「第67回葛の会糖尿病の食事療法の実践」
- 河北健康教室「肩関節周囲炎 いわゆる五十肩について」
- キッズイベント「外科医体験をしよう」
- 体力測定会・健康教室・河北家族会(河北リハビリテーション病院)



キッズイベント

多摩事業部

- もっと元気が出る講座「あなたの胃、健康ですか?」
- 認知症はじめて教室「サービスの活用方法」
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」



河北健康教室(肩関節周囲炎)

杉並事業部

- 第31回杉並心臓病カンファランス
- 広報誌No.75「しぐま」発行



すぎなみ美活club

杉並事業部

- 「河北総合病院 分院 小児科」西館移転
- 消防訓練(河北透析クリニック)

杉並事業部

- 杉並区保健所主催「すぎなみ美活club健康講座」



匠カフェ(多摩)

7月

杉並事業部

- 河北健康教室「これだけは知っておきたい！介護保険と認証のお話」
- 河北健康教室「高齢者の肺疾患について」
- 河北健康教室「とても気になる子宮系疾患について」
- 河北健康教室「腎臓を長持ちさせるためのポイント」
- 河北健康教室「第2回 看取り経験を語る会」
- 河北健康教室「脳卒中の最新治療」
- 河北健康教室「透析ってなあに？」
- 広報誌No.161「かわびたる」発行
- 体力測定会・健康教室・河北家族会・夏祭り(河北リハビリテーション病院)

多摩事業部

- 第18回あい介護老人保健施設夏祭り
- 共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」
- 広報誌「あっぱれ」夏号発行

杉並事業部

- 河北総合病院・分院、河北サテライトクリニック外来再編成
- 第2回 看護師特定行為研修 修了式

多摩事業部

- 天本病院病棟編成
- 慰霊祭

杉並事業部

- 杉並第一小学校主催「命の授業」



河北健康教室(高齢者の肺疾患について)



河北健康教室(脳卒中茶話会)



あい介護老人保健施設夏祭り(多摩)



慰霊祭(多摩)

8月

杉並事業部

- 小学校高学年向け「夏休みKID's 病院体験」
- 体力測定会・健康教室・河北家族会(河北リハビリテーション病院)
- 第3回看取り経験を語る会(河北家庭医療学センター)

多摩事業部

- 共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」
- もっと元気になる講座「代謝を理解して元気な老後～やさしい生化学のお話です～」
- あいセーフティネット便りVol.9発行

杉並事業部

- 城西地区心腎連携学術講演会
- 広報誌No.76「しぐま」発行

杉並事業部

- 阿佐谷七夕まつり

多摩事業部

- 落合夏祭り盆踊り大会
- 聖ヶ丘ふるさと夏祭り(あい小規模多機能施設かりん、あいグループホームどんぐり)

杉並事業部

- 「KRA(Kawakita Rehabilitation Academy:河北リハビリテーション病院セラピー部学会)」
- 納涼祭
- 国際医療福祉大学 特定行為看護師養成分野研修受入(河北家庭医療学センター)
- HCU(8床)新設(河北総合病院分院)

多摩事業部

- 事例・研究発表大会



夏休みKID's病院体験



もっと元気になる講座(多摩)



夏祭り



事例・研究発表大会(多摩)

9月

杉並事業部

- 河北健康教室「変形性膝関節症のこれまでの治療とこれからの治療」
- 河北健康教室「膠原病を知る会」
- 河北健康教室「ファミリー健康講座 あなたのかかりつけ医」
- 河北健康教室「すい臓の腫瘍を知ろう」
- 広報誌No.162「かわびたる」発行
- 体力測定会・健康教室・河北家族会(河北リハビリテーション病院)
- 市民向け健康講座「ママも子どもと一緒に学ぼう！こどもの靴の選び方とキットバスワークショップ」(河北家庭医療学センター)

多摩事業部

- 天本病院敬老会
- 共催愛宕かえで館連続健康講座「100年時代を安心して過ごすために」
- 共催認知症カフェ「からきだ匠カフェ」

杉並事業部

- 第12回医師・看護師・薬剤師のための在宅ケアセミナー
- 第7回地域連携会・高次脳連絡協議会(河北リハビリテーション病院)
- 公開多職種連携カンファランス(訪問看護部門)(河北家庭医療学センター)

杉並事業部

- 河北リハビリテーション病院職員向け「ハラスメント研修」

杉並事業部

- 杉並区主催「震災救援所訓練」
- 杉並第一小学校主催「命の授業」
- 堀ノ内熊野神社例大祭(河北リハビリテーション病院)

多摩事業部

- KAOフェス・みらいフェス(あいフィットネスサロンさくら)
- RUN伴多摩2019
- 第22回永山フェスティバル



天本病院敬老会(多摩)



命の授業5年生



堀ノ内熊野神社例大祭



RUN伴多摩2019(多摩)

10月

杉並事業部

- 河北健康教室「今からでも遅くない! 認知症予防」
- 河北健康教室「高齢者のスキンケアのポイント」
- 河北健康教室「心臓弁膜症と心不全」
- 河北健康教室「子どものストレス・心身症」
- 河北健康教室「白内障の治療」
- 体力測定会・健康教室・河北家族会・地域ふれあい交流会(河北リハビリテーション病院)
- シーダ祭(シーダ・ウォーク)

多摩事業部

- 市民公開講座 テーマ「いつまでも安心して暮らすために〜認知症はこわくない〜」
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」
- もっと元気が出る講座「はじめまして『こもれび』です〜小多機はじめて教室〜」

杉並事業部

- 第9回杉並産婦人科カンファレンス
- 第32回杉並心臓病カンファレンス
- 広報誌No.77「しぐま」発行
- 公開多職種連携カンファレンス(外来看護部門)(河北家庭医療学センター)
- 東京都訪問看護教育ステーション事業「楽々呼吸生活」(河北家庭医療学センター)

杉並事業部

- 医師事務作業補助者合格者授賞式

多摩事業部

- 職員交流企画 立食パーティー

杉並事業部

- 阿佐谷JAZZ STREETS2019

多摩事業部

- 多摩市唐木田コミュニティセンター主催 第9回からぎだ菖蒲館まつり
- 多摩消防署主催 自衛消防操法大会(天本病院、あい介護老人保健施設、あい在宅複合施設)
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」



河北健康教室(白内障の治療)



医師事務作業補助者合格者授賞式



からぎだ菖蒲館まつり(多摩)



地域ふれあい交流会

11月

杉並事業部

- 河北健康教室「第68回薦の会 糖尿病と運動療法」
- 河北健康教室「頭痛、めまい、痺れについて」
- 広報誌No.163「かわびたる」発行
- around杉並健康ライフ2019
- 体力測定会・健康教室・河北家族会(河北リハビリテーション病院)
- おひさま子ども食堂@南阿佐谷(河北家庭医療学センター)

多摩事業部

- もっと元気が出る講座『人生会議』してみませんか?」
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」
- 広報誌「あっぱれ」秋号発行
- 認知症はじめて教室「認知症の医療」「認知症のケア」
- オリーブ祭り(あいクリニック・デイケア)

杉並事業部

- 第7回杉並消化器病カンファレンス
- 城西地区プライマリーケア研究会
- 高次脳連絡協議会(河北リハビリテーション病院)

多摩事業部

- 「あい小規模多機能施設こもれび」開設

杉並事業部

- 杉並区健康づくり表彰式
- 救急業務連絡協議会30周年記念式典
- すぎなみフェスタ

多摩事業部

- 多摩市老人クラブ連合会体力測定
- 平尾まつり



around杉並健康ライフ2019



河北健康教室(頭痛)



匠カフェ(多摩)

12月

杉並事業部

- 河北健康教室「生活習慣病をもっと知ろう!」
- 河北健康教室「足と爪の健康」
- 河北健康教室「心臓病のお話」
- 体力測定会・健康教室・河北家族会・クリスマス会(河北リハビリテーション病院)
- 市民向け健康講座「介護疲れを癒すヨガサロン 〜息つきませんか〜」(河北家庭医療学センター)
- クリスマス演奏会(小児科)

多摩事業部

- もっと元気が出る講座「知っているようで知らない身近な感染症」
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」
- 認知症はじめて教室「サービスの活用方法」

杉並事業部

- 第33回杉並心臓病カンファレンス
- 広報誌No.78「しぐま」発行
- 公開多職種連携カンファレンス(訪問看護部門)(河北家庭医療学センター)
- 高次脳連絡協議会(河北リハビリテーション病院)

納会

杉並事業部

- 消防訓練(河北透析クリニック)

杉並事業部

- 第29回 大宮八幡花笠祭り(河北リハビリテーション病院)

多摩事業部

- 2019TAMAの介護医療福祉事例発表会



河北健康教室(足と爪の健康)



小児科クリスマス演奏会



大宮八幡花笠祭り



多摩市事例発表会(多摩)

1月

杉並事業部

- 河北健康教室「増えてます、大腸がん！」
- 河北健康教室「HSC～ひといい敏感な子～」
- 広報誌No.164「かわびたる」発行
- 体力測定会・健康教室・河北家族会(河北リハビリテーション病院)

多摩事業部

- 認知症はじめて教室「認知症の医療」
- 共催認知症カフェ「からぎだ匠カフェ」
- 広報誌「あっぱれ」新春号発行

杉並事業部

- 東京都訪問看護教育ステーション事業「訪問看護師のための基本的な排便ケアを理解する」・「訪問看護師のための「認知症」セミナー ～BPSDの理解と対応～」(河北家庭医療学センター)

杉並事業部

- 杉並第一小学校主催「命の授業」



河北健康教室(HSC)



認知症はじめて教室(多摩)



命の授業2年生



広報誌「あっぱれ」(多摩)

2月

杉並事業部

- 河北健康教室「肩関節周囲炎 いわゆる五十肩について」
- 体力測定会・健康教室・河北家族会・節分の会(河北リハビリテーション病院)
- 忙しく働く人々への嬉しい企画「コンビニ食材でつくるバランスごはん」(河北家庭医療学センター)

多摩事業部

- 認知症はじめて教室「認知症のケア」
- 共催愛宕かえで館連続健康講座「骨骨(コツコツ)貯めて骨粗鬆症予防」

杉並事業部

- 第3回杉並心臓病カンファレンス アブレーション連携の会
- 広報誌No.79「しぐま」発行
- 東京都訪問看護教育ステーション事業 訪問看護ステーション指導者交流会「中堅同士で語り合おう!～後輩育成の豆知識～」(河北家庭医療学センター)

杉並事業部

- 杉並第一小学校主催「命の授業」
- 第10回 高円寺演芸まつり「出張寄席」



河北健康教室(肩関節周囲炎)



命の授業4年生



河北寄席



認知症はじめて教室(多摩)

3月

杉並事業部

- 広報誌No.165「かわびたる」発行
- 体力測定会・健康教室・河北家族会ひな祭り(河北リハビリテーション病院)

多摩事業部

- あいセーフティネット便りVol.10発行

杉並事業部

- 第12回城西地区小児病診連携懇話会
- 高次脳連絡協議会(河北リハビリテーション病院)

- 恕の美しい看護を実践した優秀者へ「Nurse of the year」を表彰(看護統括部)

杉並事業部

- 新人看護職員研修修了式
- 初期・後期臨床研修医修了証授与式

多摩事業部

- 2020年度多摩事業部事業計画説明会



新人看護職員研修修了式



研修医修了証授与式



あいセーフティネット便り(多摩)



「Nurse of the year」ピンバッジ



社会医療法人 河北医療財団

<https://kawakita.or.jp>

〒166-0001

東京都杉並区阿佐谷北1-7-3

TEL:03-3339-2121 (代)

